

池田真徳様

時間を割いて「平和公演会」をしてくださってありがとうございます。

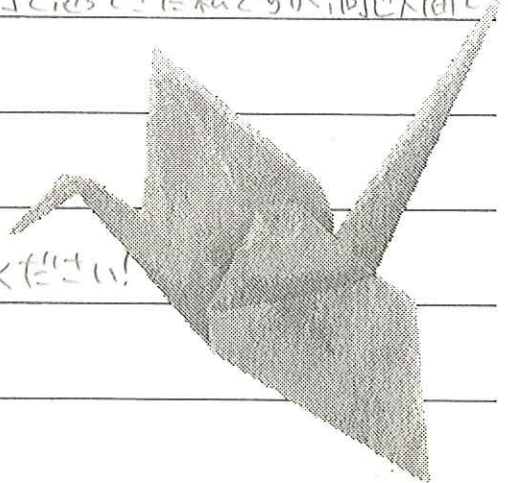
池田さんのお父様は、たまたま爆心地の近くに行っていて、たまたま原爆が投下されたときにドラム管の後ろにいたのは不幸中の幸いではあったと思います。17歳で原爆の被災(がれきとやけどをした人達しかない「灰色の世界」)をまのあたりたして、同じ人間として相当なショックだったと思います。助けようと持ち上げたら皮ふがずるずるとただれてしまうという聞いて、助けてあげたいのに皮ふがはがれて助けられないなんて無念だと感じます。日本が勝っていると言われ続けたのに、思いもよらない原爆投下による被災、その9日後に「日本が負けたよ」という終戦を告げられるのは本当に酷なことだと思ひ、見ていられないことしかできないことも多かつたんだと思います。広島がすぐに復興したことで、66年前のひさんな光景をそのまま感じることもないと思うのでその点は良かったと思います。

原爆の強さや恐怖などは私にはわかりませんが、池田さんの話を聞き、自分の中で戦争や原爆に対する意識やどのくらいの威力が具体化されました。来月広島に行ったとき、池田さんから聞いた話を思い出してそこで感じれる66年前の悲劇性、家族や後世に伝えていこうと思います。「66年前だし、私には関係ない」と思ってきた私ですが、同じ人間として平和を望む気持ち大切にしようと思いました。

今日池田さんの話を聞いて本当に感謝しています。

これからもいろんなところで平和について伝えていってください!

3年B組19番 進藤 怜香



御礼状

本日は御多忙と思われる中、九中生の為におこし頂き誠に有難うございます。

本日の講演会では、今まで浅かった戦争や原子爆弾への知識を深めることができました。

僕は先日、原子力についての新聞を学校の課題で書きました。その時は、専門的な言葉ばかりでよく内容が理解できなかったのですが、本日の池田さんの講演会では、新聞を書く時の資料より数段上の分かり易さでした。

当時の無惨な広島の様子、が身に染みて分かりました。荒れた大地、灼熱の空気、灰色の空。

人が生きていたと思えない世界だったのだと。

そんな世界の中で、自分の仕事、他の命を救える仕事をやりとげたという池田さんのお父様は、大変勇気の有るお方だと思ひます。

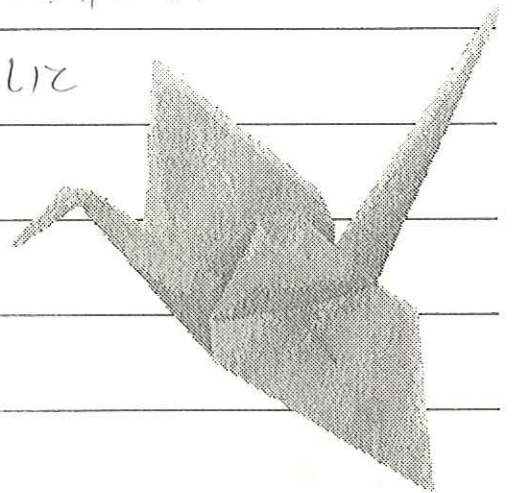
最後の「きれいさびる…」という台詞は、一番印象が強かったです。

実際の戦場を体験したからこその出てくる言葉だと思ひます。

「大変だった」という言葉では片付けたくないと思ひました。

貴重な体験有難うございます

西岡 昇之



御礼状

本日は御多忙と思われる中、第九中学校におこし頂き有難うございました。

講師の方は、被爆した父を持つ息子と聞かされた時、あれ、と感じた自分でしたが、まさかこれ程までのお話しか聞けるとは思ってもみませんでした。

話としても、又読み方としてもよく、臨場感に満ちていて、気付けば手汗をかいていました。中学生である自分には、想像が追いつく筈もありましたが、不気味さなどは十分に伝わり、聞いているのに目を背けたくなりました。

聞くにあたり、何かが現実味のかいような、フワフワとした感覚に包まれました。それは、ただ経験をしたことかからないからなのか、それとも現実離れたその出来事を信じられないのか。とにかく、本当にあったという事実だけは、頭の中に固執的に残ったと思います。

当時者の方が感じた思いは、経験した事のない今の自分達には分かりません。ただ、知ろうとすることはできると思います。

平和について何が出来る事はと先々に問われましたが、中学生の一人である自分には何も出来ません。非力な存在です。

だからこそ今日あたり、この出来事を後世に繋ぎ、思いを届けることで、

平和に直結するのだと自分は考えます。

高階 善大



池田真徳さんへ

今日は、お急い中、私たちのために貴重なお時間を割いて来て下さって

ありがとうございました。

お話を聞いていると、原爆は本当にひどいもんだと思いました。

義三さんは17歳の時から軍隊に入っていて色々なお仕事をされていて、大変な人だな
と思いました。又、死体の処理やケがをした人の処治などは肉体的にも精神的にも
つらい人だな、と思いました。

私は、理科が苦手なもので、原子爆弾や、放射線、ウランなどについてのお話は
難しく、よく分からない部分もありましたが、まあすごい量の放射量がヒロシマや大気中
に散らばったことは良く分かりました。

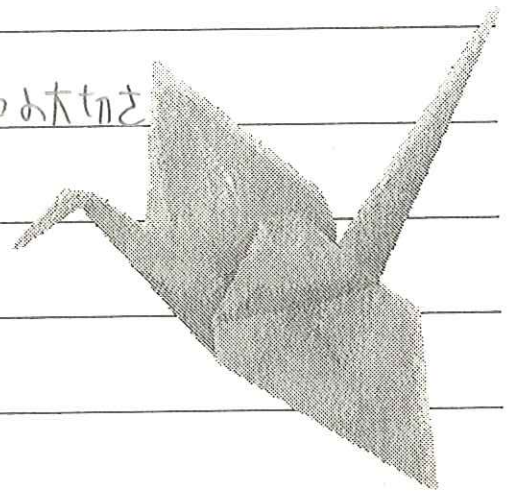
病气やケがをした人は、私が想像する以上に痛い思いやつらい思いを
したんだろうなと思いました。

私たちは来月6月に修学旅行として、広島に行ってきます。そのために私たちは一年生の
時から平和学習を進めてきました。今日お池田さんのお話を参考に広島で確認
していきます。

これから健康に気をつけて、原爆のひびきや平和の大切さ
を伝えていって下さい。

本当にありがとうございました。

3年B組 4番 鮎沢 真奈恵

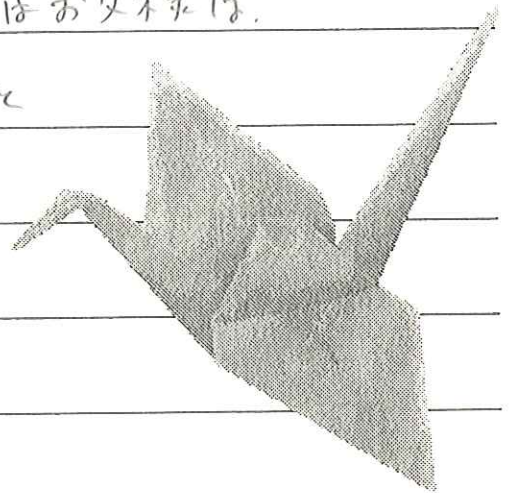


お礼状

「ヒロシマの九日間」 池田眞徳様へ

大変お忙しい中、九中の私達三年生に、お話しをしてくださりまして、
ありがとうございます。僕は今、中学三年生の十四歳、池田さんの
お父様は、17歳で軍隊に入隊され、死体の処理や、消火作業など
二年後の僕には絶対出来ない事を、六十年前は、戦争で平気で
やっていたという事に驚きました。広島について話した、お父様。私の祖父
は戦争を体験しているのに、話をしてくれませんか。話をしてくれれば、
池田さんは、僕ら九中に話をしてくれただように、他の中学の生徒
にも伝えていってほしいと思います。実は僕、修学旅行は来月
なのですが、広島の実験資料館に行きたいことがあります。その時
僕は、中一でした。入ったら、僕は、かなり長い時間その中にいました。
単独時中の人の形や、かなりむごい写真を見て、思うことがたくさん
ありました。原爆が落ちた時、自分がその場所に行ったかと思うと、
かなり、心が痛みました。しかし、その資料館を見て、池田さんの
父様は、「きれいすぎる」と言ったことに対し、僕はお父様は、
こんな体験をしたか想像できないくらいにいたと
思います。僕は池田さんから聞いたことを、
何らかの形に残していきたいと思います。

3年B組 29番 中西 誠生



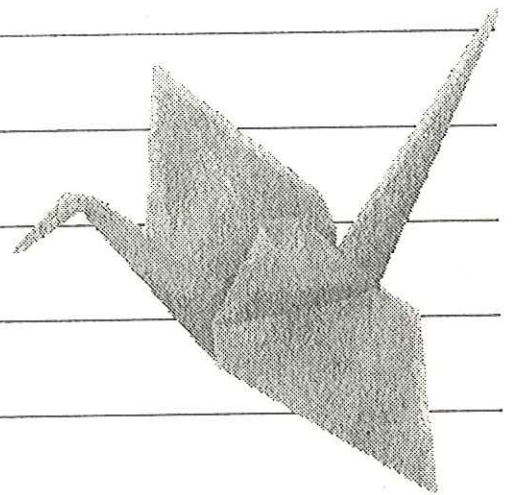
お礼状

池田真徳さんへ。

今日はわざわざお忙しい中、僕たちのために「ヒロシマの九日間」のお話をして下さい、ありがとうございました。僕は今日、生まれて初めて、広島の被爆した軍人さんについてのお話をききました。僕たちはあと一ヶ月で修学旅行へ行きます。今日、池田さんがお話しして下さいたお話に出会った場所を、コース決めへと生かしていきたいと思っています。

池田さんの言っていた通り、僕たちには今日お聞きしたお話を後の世に伝えるという責務があると思っています。なので、これから、このお話を一生忘れずに、将来、大人になったら、沢山のの人に広めようと思っています。そして、もう二度とそのようなことのないように言っていきたいと思っています。

1年1組 3-B 松井 康隆



池田さんへ

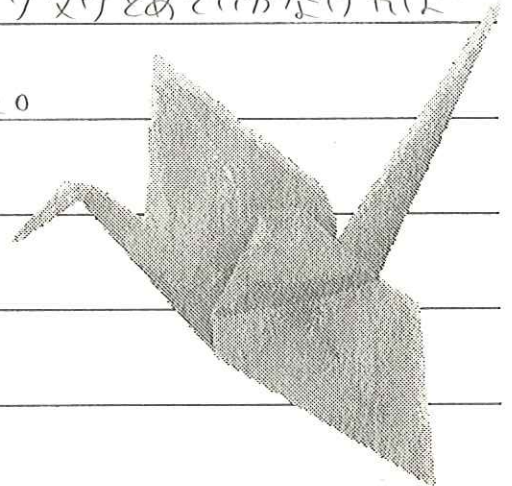
今日は貴重なお話をありがとうございました。今までにはない
視点でのお話で、とてもリアルな表現に、その悲惨な状況が目には
実際に見て、遺体と共に過ごした9日間は、忘れられない恐ろしい記憶となっ
たと思います。お父様が池田さんに、その思い出したくない事を伝えたのには
こんな恐ろしいことをもう一度起こしてほしくないという思いがあったのだと思っ
ます。

また、この話を聞いた私たちも、この話を、知らない世代、知らない人へと
伝えていかなければいけないと思います。

今回の話を聞いて、平和記念資料館へ行って知りたいことが、今までよりも
更に増えて、少しでも多い知識を得て、何かを感じてこめれば良いと思っ
ます。

「皮膚が剥けた人が、手でその名前を出して、こちらに助けを求めてくる」
という話を聞いたとき、ゾク、としました。そして、その時代に、たまたまその場所
にいた人たちは何々を思いをしたのだらうと思っました。死を前にして、必死に生きようとし
て水の中に入った人、川に飛びこんだ人...そんな無念の思いで亡くなった人たちがいる
平和公園に行くということは、その重たい思いをしっかりと受けとめていかなければ
いけないと思っます。今日は、ありがとうございました。

3-B 春田 栞



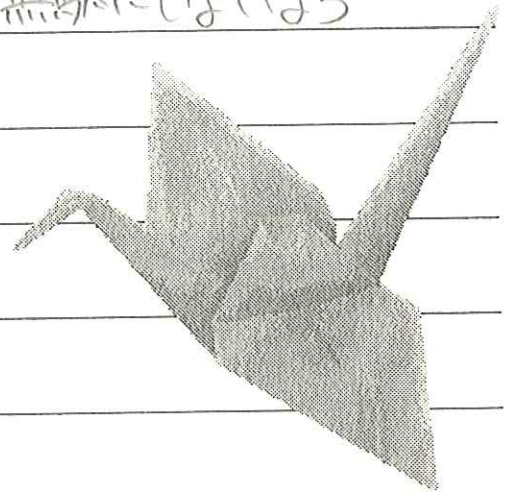
池田眞徳さんへ

今日は、とてもこれから平和学習に役立つお話しを
ありがとうございました。特に印象に残っているお話しは、
被爆した人は、うでを前にたらしていないと全身を焼けとして
いるため普通に歩くとわきがこすれていたいというのとはとても想像し
やい話でした。他には、トラックの荷台にのせよと被爆者に手を
さしのべると皮膚がはがれおちたというので、ふっかにはかれる
というのとはどのような状態なのか想像しがたいものでした。
そして、お父様の義三さんは17才という僕たちとそんなに
変わらない年で、多くの焼けにがたドロドロの死体や、傷口にうい虫
がいてという衝撃的なものによくてえきれたなとも思いました。
もし僕だったらそのような種衝撃的な状況があったら絶対に
びげだしたり、目をそらしてしまうと思います。
今日は本当にありがとうございました。

絶対に、軍隊に入って死体の運搬や処理などの話しはこれから一生
聞けないと思います。これからはこの話を無駄にしないよう
にしたいと思っています。

3-B

川井亮太



お礼状

池田真徳さんへ

今日は、お忙しい中来てくださりましてありがとうございました。

貴重なお話勉強になりました。それに、みんなに本を読んで

ありがとうございました。今日してもらった話はこれから大人になっ

ても聞く事は無いと思います。

本当にありがとうございました。

僕たちは来月修学旅行として広島へ行くわけですが、

それまでの事前学習で当時の様子や被害について学びました。

この事を、今日の話も含めて、修学旅行か知らない人に伝え

ていったり、活用したいと思います。

原爆ドームに行っても、その時の事は完璧にはわかりな

いと思いますが、しっかり見て感じることができると思

います。

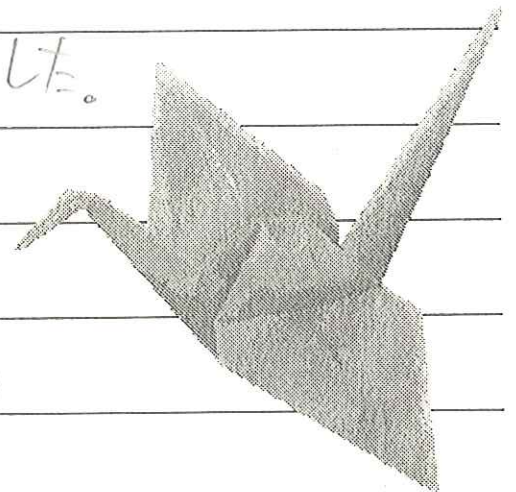
今日した話を来年再来年、いゝ年も後世に伝え続けてくださ

い。

本当に今日はありがとうございました。

弾除組 3番

林 享佑



お礼状

池田 真徳さんへ

今日は、おいそかしいなか、
中野区立第九中学校へお来し
頂いてありがとうございました。

今日聞いた話はとてもショッキングでした。
池田さんのお父さんの実話を聞いた時
嫌な仕事とか聞いたのか初めてで前まで聞いて
いた話とはまったく違いました。今までは、
おもわいたくないのかなと言う発表の仕方でした。
なので今回の発表は、リアリティがあり
自分でイメージでまて(またり)。

いろいろ考える事がありました。

池田さんの発表の仕方がうまいのと、

クイズと景品でとても楽しく

盛り上がる場面がありました。今日の話から

自分がどれだけ幸せか、また今日の話を広める

義務があると思いました。

今日一日は僕達にとって貴重な一日です。

ありがとうございました。

3-B 24番 高松 昂起

お礼状

池田 貞徳 氏へ

今日はとてもお忙しい時間をさしてまで、中野区立第九中学に来ていただきありがとうございました。銅の話を知りました。銅の話を知って、原子爆弾の恐ろしさを感じました。池田さんのお父さんの話で、77で軍事物資を取りに行く時に被爆して、その後に軍の命令で現地に行く途中、いろんな方々を見られ助けようとしても助けられないという話で、自分はとても悲しくなりました。もし自分が池田さんのお父さんだったら、その人を助けたらダメでも、助けられない人もいるのでとても自分責めていると思います。おたくなりになされた方を焼くというのとはとてもつらいけれど、その仕事をするのとどこかへ行ってしまった大塚を助けたらダメなので、お助けはできないのでとつらいと思います。

自分が軍の人に行けば命令を出しても絶対行きたくありません。それは、池田さんの話では、あまりにもお父さんがひどくて言葉に表現しきれないくらいつらいとおもったからです。最後に1人の女性を助けたという話はとても感動しました。1人の人の命を助けたにせよ、助けるというには111111と

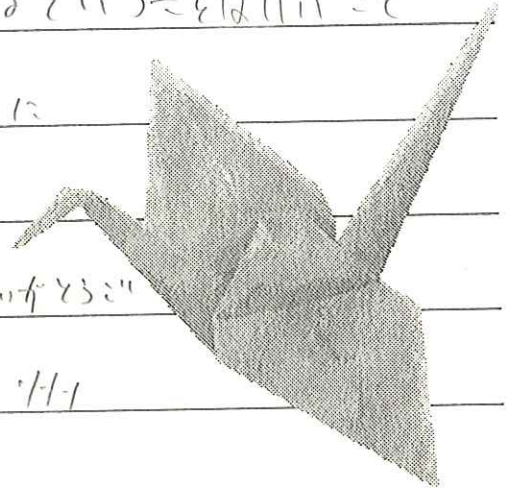
たと思います。最後にありがとうございます。

今日つけて、これから元気にお過ごし下さい。

そして、このお話をいろいろな人に話してあげて下さい。ありがとうございます。

です。

3-B No.20 杉浦 幸一



池田 真徳 様

今日はお忙しい中、自分たちのために貴重なお話をしていただきありがとうございます。

今までの平和学習の中でも一番、内容の濃い話でした。

今日のお話しの中で特に心に残ったのは、広島に落とされた、原爆(ファットマン)についてのことです。

自分は最初、原爆は、地上に落ちて、広がっていったものだと思っていましたが、それとは逆で、島病院の上空750mの高さから、爆発した、というのをおっしゃっていたのを聞いて、とても驚きました。それに原爆の球体の中心の温度が1万℃、外周の温度が7000℃、爆心直下が3000℃というのは、とても想像のつかない程のものでした。そんなのが体に当たったのだと思うと、とても怖いものでした。クイズもあり、とても面白い講義となりました。

クイズの中で水素爆弾には、1000万℃～1億℃近くの温度を使用するという問題が、とても心に残っています。

その答えが原爆を使って圧力を使用していて、とてもすごいことだと思いました。

これからもお体に気を付けて下さい。

3年B組 17番 藤川 克典

お礼状

池田真徳さんへ

本日はお忙しい中わざわざおこし頂き誠にありがとうございました。

自分たちは来月修学旅行として広島へ行くわけですが、それまでの事前学習で当時の様子や被害について学びました。ですが今回お話しして頂いたことは実際の体験談や原子爆弾についての説明を聞いてより多くの知識やこれから役立てていけるような事が多く非常に良い体験になりました。

本日お話しして頂いた内容やメモしたことをもてにしてこれから先の修学旅行にしっかりと生かし、より良いものにしていけるようにしたいです。

また、これから先もまだ原爆による被害や広島のことについて知らない人たちにこのことをしっかりと伝えていくようにしたいです。

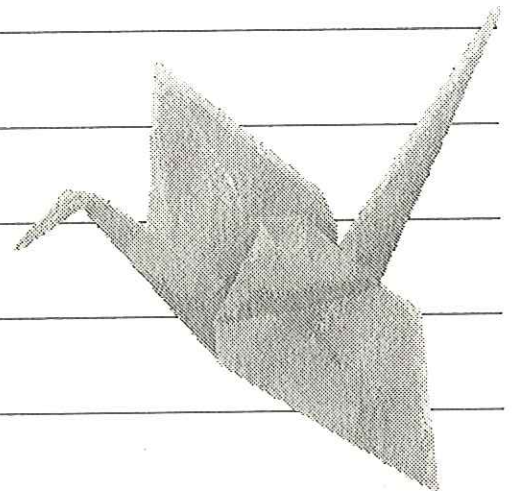
池田さんもこれから先頑張って、お話を伝え続けていってください。

本日は貴重なお時間を頂き、お話しして頂いて本当にありがとうございました。

自分たちの心に深く響きました。

これからも何とぞよろしくお願い致します。

3年B組 川嶋 盛太郎



お礼状「ヒロシマの九日間」

池田貞徳氏

今日は、お忙しい中の中にお話に来てくださって、

まことに、ありがとうございます。私たちは、原爆についてのお話を何回か聞きました。どのお話も悲惨なお話でした。

でも今までのお話は、正直言うとどれも私にとっては、似ているお話でした。でも、池田さんのお話は、実際経験した

のではなく、原爆した場所へ遺体の処理へ行って経験したお話で、今までにないお話でした。池田さんのお話の中で、

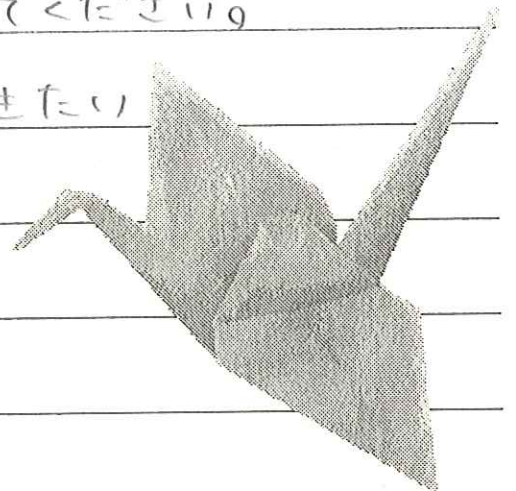
被爆された方のことがでて、うでをつかんだら、ひそかにはがれてしまったというのを聞いて、すごく悲惨な気持ちでした。

池田さんのお話は、原爆でのお父さまのお話だけでなく、ワイズや放射能のこと、球体の中心温度など、色々教えてくださって、すごく勉強になりました。

ありがとうございます。池田さんは、これからも、この大事なお話を色々な学校へ話しつづけてくださいます。

私もこの話を色々な人に伝えていきたいです。

3年B組 25番 田口優美



二度は大変お忙しいなか、我々の為に貴重、

な時間を割いていただきました。誠に有難う御座います。

昨日は唯一の被曝回で、原子爆弾が投下

されたという事実は、後の世にも語り伝えていかなければ

なりません。併し今の我々に対して当時の状況、

を知り為に用意された資料は、あまりにも薄い

ものばかりです。やはり、実体験に元づく生々しい

話口、他の編集された資料に比べても、

とても重く、その惨状が思い浮かびます。

これでも我々が命を失った広島は、実際の何百分の一にも

満たないでしょう。その状況、を自身で体験しなければ、

原爆の被害の悲愴さは解らないのではないかと思っております。

それでも私は、自分のできる分だけの情報を集め、

なるべく事実に近くなるよう理解し、不恰でもこれを

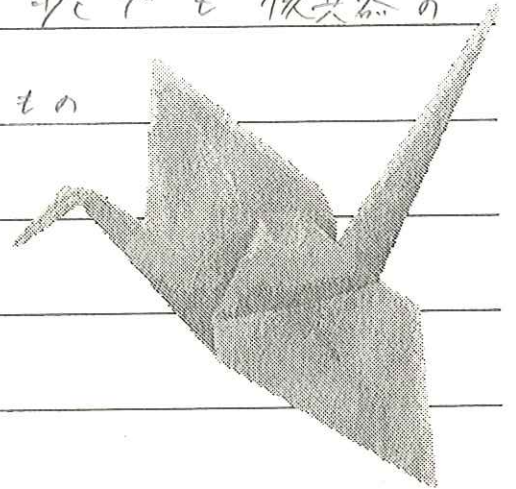
後の世代に伝えていく、そして少しでも核兵器の

怖ろしさを知らせ、後の世を平和なもの

にしていかなければなりません。

思っております。

今日は本当に有難う御座います。



お礼状

池田 真徳 さんへ

今日は自分の父親で"の話しほくさんに聞かせて
くださって誠にありがとうございました。

ぼくは今日のお話を聞いて今まで丸中で広島につい
て話してくれた中でとても印象的で心に深く
感じられました。

今回の話しではクイズ"としていい知識が原爆か
ら放射線から温度が原子まで幅広く学べて
とても感謝しています。

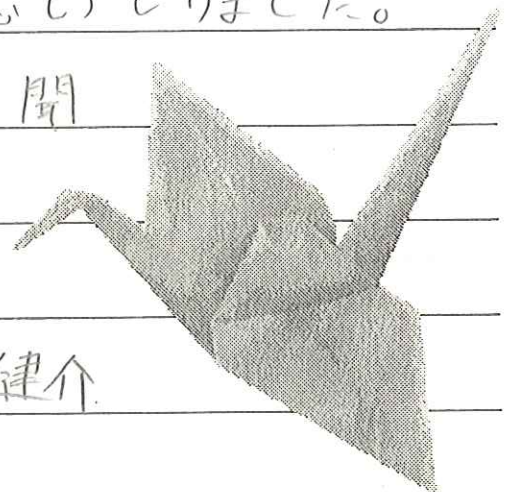
今日の話しで特に頭に印象づいてるのは原爆
の出すウランで人が消えたり皮膚が溶けたり
してまるといふことが想像がついて心にしみま
す。

8月に行く修学旅行で広島原爆ドームなど
現場に行く記がまた改めて思いしりました。

今日池田さんの貴重な話しを聞
けてよかったです

ありがとうございました。

3年B組 粕田健介



お礼状「ヒロシマの九日間」

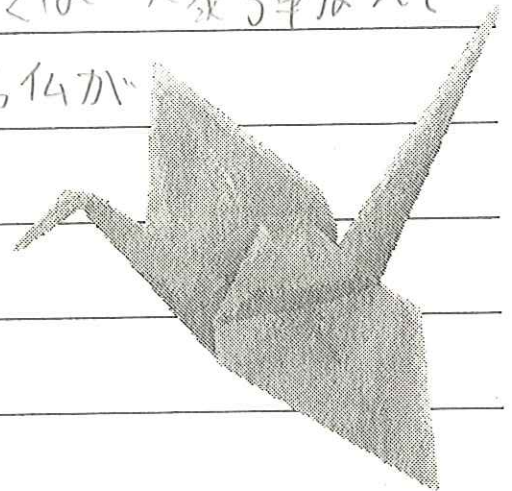
池田さんへ

本日は、お月夜の中、ほつ達 九中の3年生のためにわざわざ、九中に来て下さりありがとうございました。

ぼくは、あんなに、詳しく広島原爆の話を知っていたのは、初めてでした。テレビでもあんな説明は、やっていませんでした。池田さんの父さんは、10年前までに、この話をしかかたのは、思い出したくなかったんだかと思いました。

ぼくの祖母も今まで、戦争についてあまり話したことはありません。そのことをぼくは、体験したことがなく、想像でしかないので、今回のように実際の方の話を聞いて、本当に良かったです。そして、爆弾についてのお話の時、水素爆弾は、クリーンと言っていましたか。ぼくは、爆弾なんてクリーンではないと思いました。手伝いながらも、延長して説明して下さい。本当にありがとうございました。

3-B 五番 石司拓也



お礼状

「ヒロシマの九日間」

池田 眞徳 氏

今日は、おいそがしい中 わざわざ中野区立
第九中学校に 来て下さりましてありがとうございます。
今回は 本当に体験した人の 子どもの人のお話を聞けると
きいてとてもたのしみにしていました。

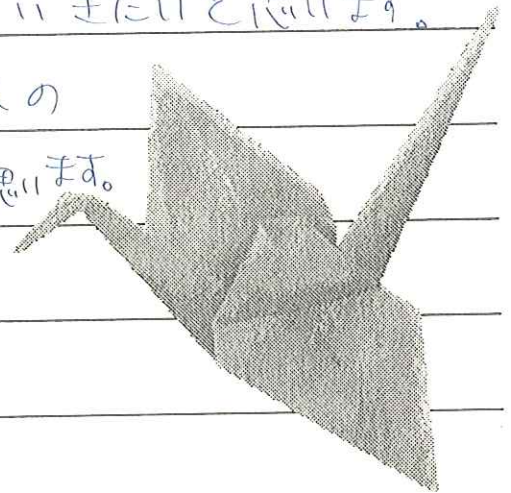
広島の原爆のお話しはいつどんな形で聞いても
深く考えさせられます。

その当時原爆を体験した人の 気持ちや心境
を聞くともし自分がその場にいたらどんな事を
考えるだろう、どんな事を思うだろうと自分と
てらし合わせて聞いていました。

今回の修学旅行の平和学習は今後の人生
に絶対に関わって来て自分の考えを変える
と思うのでしっかり学んでいきたいと思います。

これからいろいろなたっさんの
人の気持ちを考えていきたいと思います。

3-B 大平一樹



池田 貞徳 さんへ

今日は忙しい中、お中に来っていただき、ありがとうございます。

原爆について学校で学習したとおり、すごく分かりやすく、そしてほ

しく感じることができました。

目をさめたくなるようなお話もあり、たけど、すごく貴重なお話を最後まで聞いて良かったです。

私達が今回のお話を聞かずに、また修学旅行に行ったら、ただ「もう終わった」だけで終わっていたかもしれません。

でも池田さんのお話を聞いてこれから行く修学旅行がものすごく充実したものになると思います。

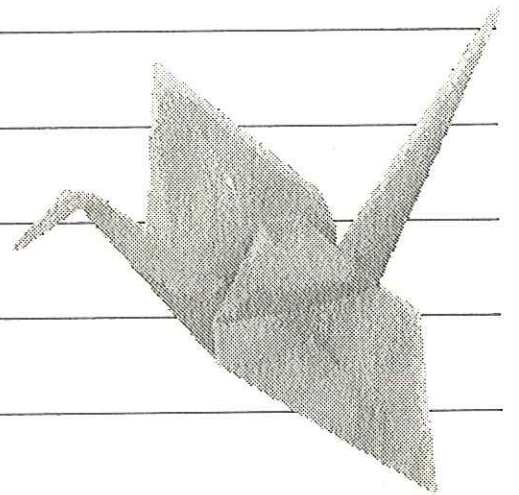
今回の2時間で、とくに修学旅行の事前学習も、自分の知識ほど、すごく面白くてクラスになることがわかりました。

特に、体験談だったこと、とくにすごく心に残るし、ものすごく胸にひびきました。

これからいろいろ学校に行くと、

原爆についてたくさんの人に伝えて下さい。

3-B 28番 辻 美紗希



お礼状

「ヒロシマの九日間」

池田真徳様へ

今回、お忙しい中九中へ足を運びいただき誠にありがとうございます。今回戦争体験者の僕達に広島での悲しい情景を語っていただきありがとうございました。この話を聞いて、広島へ行くのと、行かないのでは大きな違いがあると思います。

広島での原爆が落ちた時の人間ではない、心ははがれた様子。私は、まったく想像できなく、怖い様子が伝わってきます。

本とウランなど、原子力の言語など難しい内容を教えていただき知識が増えました。

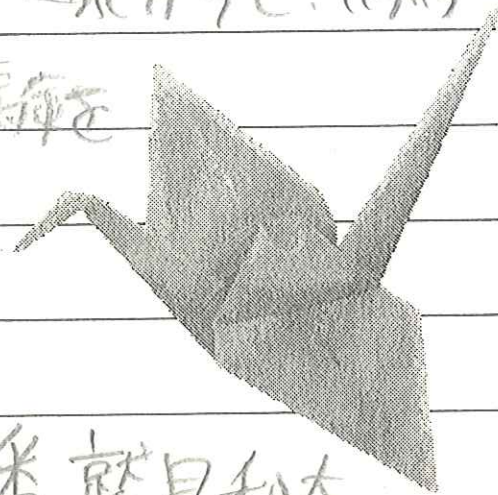
どうもありがとうございます。これから、いろいろな

な学校にお父様の戦争体験を

お知らせしていただき、

お願いします。

3年B組 21番 鷺見和太



池田真徳様へ

今日は、中野区立第九中学校へお越しいただき誠にありがとうございました。

原爆が落とされた後のヒロシマについて色々とお話しいただき大変ためになりました。

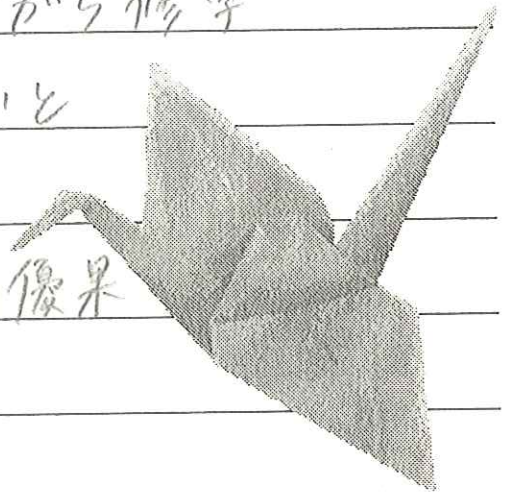
特に放射線についてなかなか聞けないような説明をしていただき今起っている福島原発についてもよく分かることができました。

そして義三さんの体験談については他にでは聞いたことがないような遺体や爆心地の状態について聞かせていただきヒロシマについてほ人の一部かも知れませんが知ることができました。

今日は貴重なお話を聞かせていただき本当にありがとうございました。

今日聞いたことを思い返しながら修学旅行はしっかりと観て回りたいと思います。

3年B組23番 高橋優果



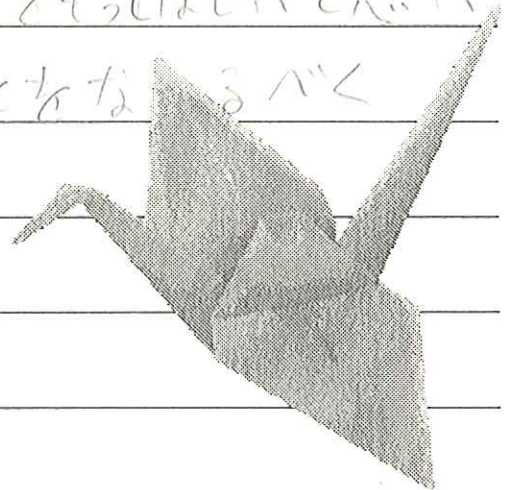
お礼状

池田眞徳さんへ

今回はご忙しい中、中野区第九中学校に来てくださりましてありがとうございました。今日は戦争の恐ろしさ、核の恐ろしさなど大変長く話してくださいまして感謝しています。戦争を経験した方からの言葉は今回が初めてで、ほとんどはこのことをとても良い経験だと思いました。池田さんは恐ろしい経験をされたにもかかわらず、たくさんの方に戦争の恐ろしさを伝えてくださりまして、とても感謝し、おはらい方だと思いました。これからも世界平和のためにこの話をしてくだされば、とてもいいと思いました。

ぼくはこの話を聞いて、ぼくは戦争について調べたい人の人々に伝えていきたいと思いました。戦争を知らない人に教えた方がいいと思いました。戦争の事を知らない人と同じような悲劇が起きてしまうと、ぼくは思いました。この恐ろしい戦争を二度と起こしてはならないと思いました。戦争の事は世界中の人全てが知らないわけではなくて、人々に興味をもってほしいと思いました。ぼくはこのことについてできることをなすべくしてみようと思いました。

3-B 竹原諒



お礼状

池田真徳さん

本日は、お忙しい中ありがたいお話をしていただき
ありがとうございました。

なんだか生々しい話でしたが、真実をたくさん知る
ことができ、とても良い機会だったと思います。

その時の状況が、頭の中に浮かんでくるようでした。

原爆の被害は、想像を絶するものだったと思います。

きっと、池田さんのお父様も、とてつもない恐怖を味わった
ことと思います。

このような悲劇は、もう二度と起こってほしくないです。

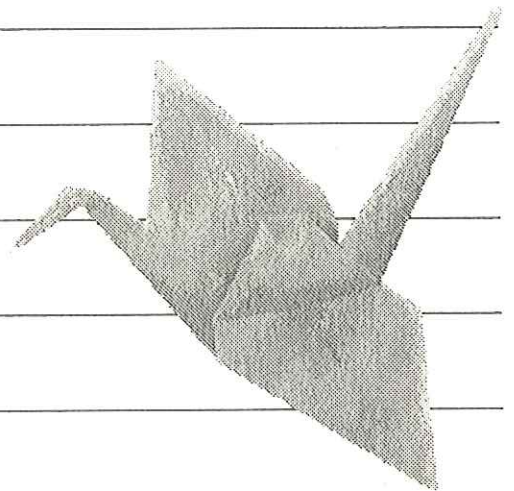
今日のお話を、来月の修学旅行に大いに役立て
たいと思っています。

また、このお話を、語りついでいきたいと思っています。

あと、「ヒロシマの九日間」も、機会があれば、

読んでみたいと思います。

3年B組 阿部 素子



池田 眞徳 さんへ

今日は、お忙がしい中、中野丸中に来て、私たちに「ヒロシマの九日間」

についてお話ししてくださり、ありがとうございました。

広島原爆の話は、実際に自分で調べて知り、いろいろな人

から話を聞いたりして、知っていました。池田さんは、おもしろく、クイズ形式

などにしてお話ししてくださり、とてもわかりやすかったです。

私が一番心に残っていることは、池田さんのお父様が、17歳で

兵隊になり、死体をしゃく熱の中、焼いたりして下りる作業で、

死体がくさり悪臭がして、吐き気になたり、死体をはくぶるときに

死体の血がドロドロにたまって、ちぎれてしまったりしたことです。

そんな、辛い、たいへんな思いを私と2歳しかちがわない

青年がやっていたなれと思うと、すごいことでした。改めて、

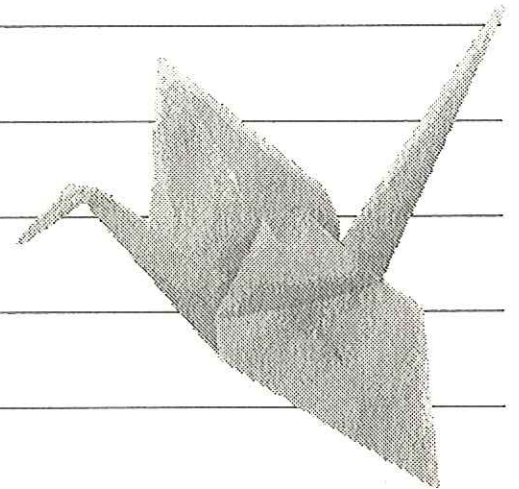
感じました。私は、今日の池田さんの話を忘れることだけは、ないと

思います。忘れたい、というか、絶対に忘れずにして、私が大人に

なって伝えていきたいと思っています。今日は、本当にありがとうございました。

ました。

3年B組 15番 北村 望



お礼状

「ヒロミマの九日間」 池田 眞徳 氏

今日は、お忙しい中 ゆぎゆぎ九中に来て下さり、

ありがとうございます。

池田さんのお話は とても面白くて、聞き入ってしまいました。

最初の方は、お父さんの実体験を語り下さり、原爆は本当に、

恐ろしいものだと思います。

途中からは、原爆の仕組についてのお話でした。

すごく難しかったけれど、興味が湧きました。

クイズでは、正解はできなかったけれど、楽しかったです。

今日、池田さんがお話しして下さいた事を、来月の修学旅行

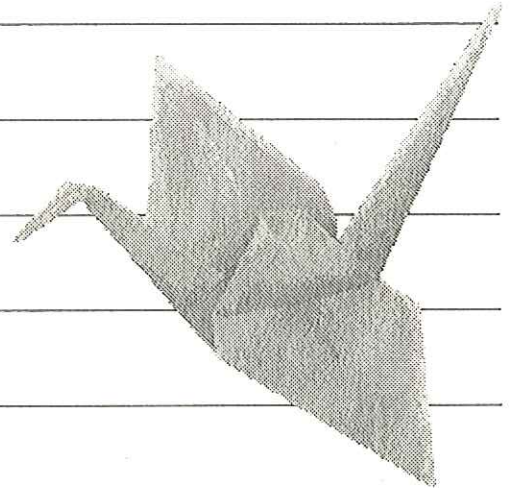
に生かしていきたいと思えます。

私達に貴重な経験をさせて下さって

本当にありがとうございます。

3年B組

伊藤 磨耶



お礼状

「ヒロシマの九日間」

池田真徳 さんへ

本日はお忙しい中、中野区立第九
中学校へ来ていただき本当にあり
がとうございました。

僕は今日、話しを聞いたことにより
聞いたこともなかったことなどもたくさん
知ることができました。

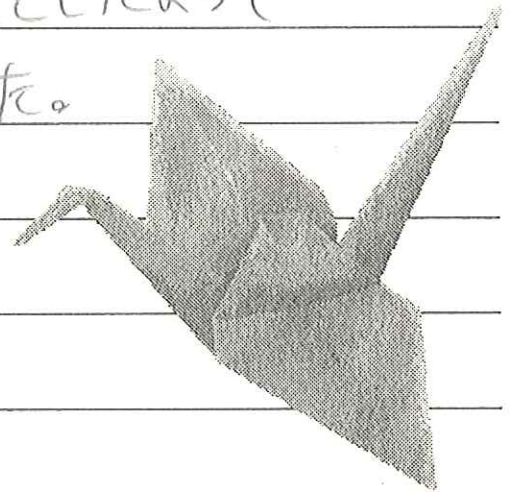
聞いていて、すごい悲しくて悲惨な話し
で聞いていてつらかったです。

でもやっぱり日本人として知らねばな
らぬ話しだったので最後まで聞いて
いました。

僕は今日この話しを聞いたことにより
たくさんのお話を学びました。

3年B組 33番

堀川大志



お礼状

「ヒロシマの九日間」

池田貞徳様へ

今日は、中野区立第九中学校において
くださり、まことにありがとうございます。
今回、広島が受けた原子力爆弾
の恐ろしさや、生き残った者達に残る
悲惨な記憶は、話を聞いたた
けの僕達が全部分かる事は出来
ないけれども、100分の1、1000分の1
だけでも話を理解し、少しでも原子
力爆弾を受けた人達の心のキズ
を分かち合えたらと思っています。

今日は、僕達のためにわざわざ
おいでくださり、お父様の悲しい過去を
語ってくださり、本当にあり
がとうございました。

3年B組 9番 内田裕之



お礼状

「ヒロシマの九日間」

池田真徳様

今日はわざわざ来てお話してくださりましてありがとうございました。
他に今まで聞いてきたり、読んできた話よりずっとリアルなまどろくような内容ばかりでした。お父様のお話と
いうことでずっと身近な方が当時の爆心地に行かれたんだ
かととてもおどろきました。

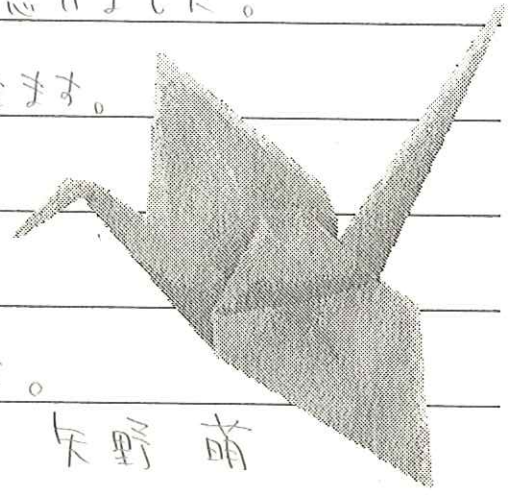
原子爆弾についてはいまままで学習してきたかかるとも
分かりやすかったです。原子爆弾の被害の大きさをい
いしか知らなかったんで、1つ1つの仕組みについてお話
を聞いて少し興味がわきました。

お父様は17歳という若さですごくつらい体験をした
んだかと思いました。九日間という短い期間であつたとしても
私が体験したとしたらすごくつらい日々で逃げ出していたかしら
かかと思いました。世がまたえて人々のために働いたお父様
はすごく立派で勇気のある人かかと思いました。

私たちは修学旅行にもと少いで行きます。
その時、この貴重なお話を思い出して
考えることができたかかと思います。

本当にありがとうございました。

3B 37番 矢野 萌

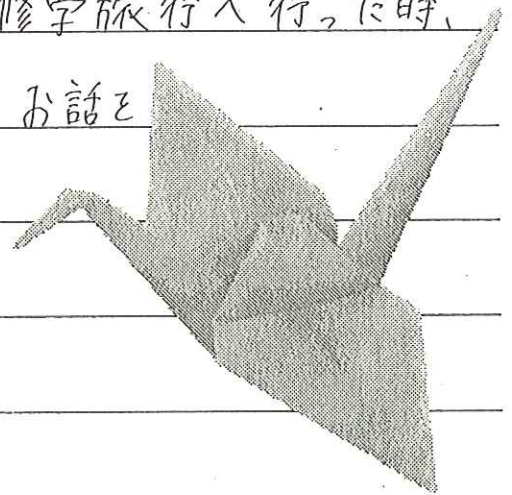


お礼状 池田真徳 さんへ

本日は、貴重なお時間を割いて頂き、ありがとうございました。
今まで、平和学習を続けてきた中で、一番心に残っているのが、池田さんの、今回のお話です。原爆が投下された時の人々の様子まで話していただいたからだと思います。
他の方々は、オブラートに包み、中学生に向けての、ただの講演だ、たのめですが、今回のお話しは、中学生とか、年齢など関係なく話して頂いたので、ほんやりとしていた原爆へのイメージも、はっきりとしました。どれだけ悲惨な出来事か、私の心の中に深く刻まれました。池田さんのお父様が17歳で軍に入ると聞いた時、私たちが耐えられないような任務を背負ったと聞いた時、本当に、この日本で起きた事なんだ、と実感しました。
今回の講演は、きっと何年経っても、私にとって忘れられないものになったと思います。

今回は、本当にありがとうございました。修学旅行へ行った時、道を通ってみたいと思います。貴重なお話をありがとうございました。

中三 女



池田真徳さんへ

今回はお忙しい中時間を割いて講演して下さいありがとうございました。

僕は今まで戦争についてあまり知りませんでした。でも今回、池田さんの話(を聞いて)戦争の悲惨さ、想像(は)右(も)H(でも)痛々しい情景がほんの一部だ(と思う)ほど、知る事が出来ました。

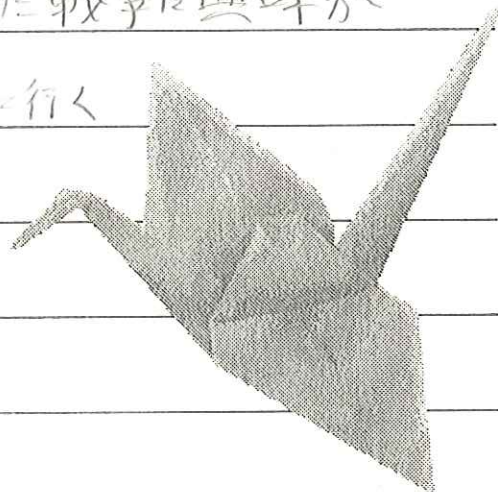
僕の中で得に心に残ったのは、3000℃の熱さで原爆が広島市内に落ちたという事と、通常20mSVの放射能を浴びるだけでも危険なのに、当時1823,000mSVの放射能が放出されていたという事です。

この話(を聞いて)当時の人はどんな感じで被爆したのか、想像も出来ないくらい大変な状況だった(と思)いました。

また、広島平和記念館を見た池田義三さんが被爆した人の人形を見て僕が見た右(も)H(でも)ものす(て)H(も)M(も)しい状況(だった)のに「きれいすぎる」と言っていた(と聞いて)本当に驚きました。被爆した人はもっと悲惨な状況(だった)と思うと鳥肌が立ちました。

今回、池田さんの話(を聞いて)今まで以上に戦争に興味(か)向くようになった(りました)。修学旅行では広島に行くので、さらに深く戦争(の)について学びたい(と)思います。

中三 男



池田 真徳 さん

今日は貴重なお話をどうもありがとうございました。

原爆が投下された直後から9日間のリアルな話をきけるのは、今までどこからもきけないと思います。私たちが原爆の怖さを知るのは、写真等でしかありません。それもお父様の見たリアルな世界より怖さが薄いのは確かです。臭いもなければ温度も違うからであらうので、色々な写真を見て色々な情報をきいてきました。が本当のことを言うと想像力が追いつかず、どこまで恐怖心はわきませませんでした。でも、今回のお話はとてもわかりやすく、興味深い分恐怖心はあぐく、原爆の怖さを感じる事ができた気がします。

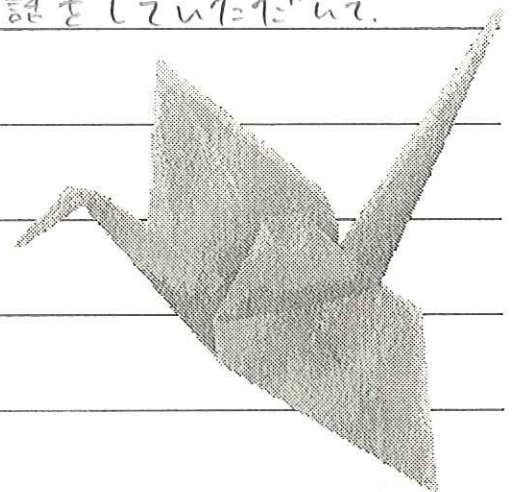
今、福島原発のことも問題になっていて、核について身近な問題になってきています。色々な物質を生活に便利に使っていくことはとても良いことだと思っております。とうするには、きちんと安全に気をつけていかないといけないと思います。

池田さんの説明はわかりやすく、原発の問題についてもよくわかりました。お父様のお話も集中してきく事ができました。

今日は、忙しい時間を割いて、私たちに大切なお話をありがとうございました。

本当にありがとうございました。

中三女

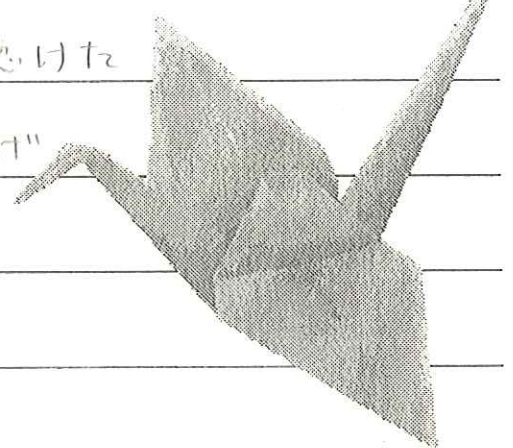


池田 貞徳様

今日はお父様の貴重な経馬談を聴く事ができ、とてもうれしく思いました。今回はその事についてお礼のお手紙を書かせて頂きます。

若干17歳で軍隊に入られたお父様は、前線に立たれることはなかったと思いますが、前線で人の死を見るのと同じかそれ以上の傷を心に負ったのだと思います。人が一番死ぬ時に苦しいのは窒息死ですか、焼死は二番目に苦しいとされています。市内にいた人達は、皆その一步手前だったのだから、きっと僕達の想像を超える、凄惨な状態だったでしょう。お話の中で、「人の慣れとは、恐ろしいものだ。」とおっしゃっていましたが、人の心はある程度受け入れられない事は感じなくなるという話を聞いた事があります。終戦してから、そのお話をなさるまで、心の中に封をしている、というのは実際に経験した人には分からないんだと思います。しかし、それを話されたという事は、過去の記憶を受け入れた、という事でとても勇気のある事と思い、偉大なお父様であったと思い、今回の機会でお話を聴けた事にもう一度、深い感謝の気持ちを申し上げます。

中三 男



お 礼 状

「ヒロシマの九日間」

池田 眞徳さんへ

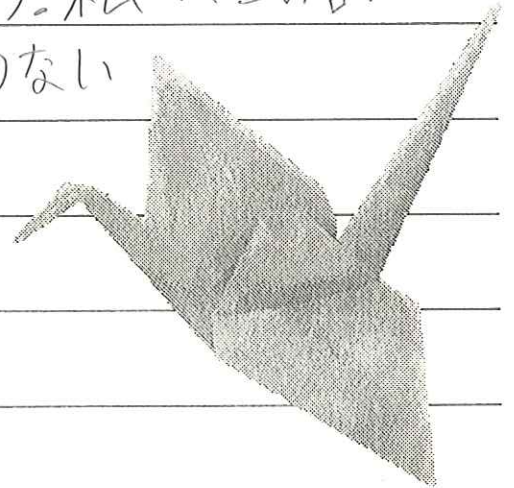
「ヒロシマの九日間」のお話をしてくださってありがとうございます。
また、この話を聞いて、原爆のこおさを知りました。

原子爆弾の熱線のことや、放射線のアルファ線、ガンマ線、ベータ線、中性子線のことなどで話してもらって
とてもわかりやすかったです。

池田さんの父の体験談も、とても集中して聴くことができ
ました。まるで熱地ごとの話しや、死体を防火用オアヘか
ら出す時の話、元安川の話しなど、いろいろな残る話しが
わかりました。どれもわかりやすい話しでした。聴きな
がら想像をうけていたら、とてもおもしろかったです。

最後に、原子爆弾のつくりのことや、原理、「ヒロシマ
の九日間」のことをくわしく、わかりやすくお話しして
いて、とてもありがとうございます。また私は、この話しを
聴いて、もう二度とこのようなことのない
ようにしてほしいです。

中三 男



池田 眞徳 さんへ

今日は広島の話をして下さりありがとうございました。

私は広島のことについて一度調べたもののあそびまで詳しいことは聞いたことがありませんでした。

話を聞いたときにどんな状況が想像できることができませんでした。

過去にこんな悲惨なことがあったと思うととても胸が苦しくなりました。もし私が遺体の収容などをしようとしても勇気が出ないと思います。

広島に落ちた「リトルボーイ」の細かい温度なども分かりました。

原爆の威力でたくさんの方が亡くなり、重傷者が出たときいてとても悲惨な気持ちになりました。

池田さんのお父さんは最初とても苦しい思いをしていた

ということが伝わってきて、被爆者もとてもつらい思いをして

いたのが分かってきました。人の遺体を運ぶというとても

大変な任務をこなした義三さんはとてもすごいと思いました。

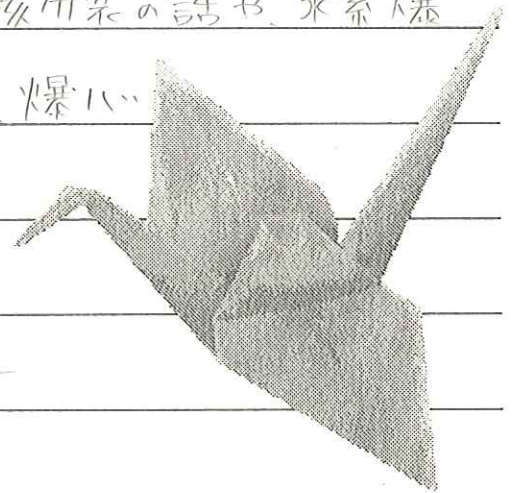
ワイズキもとても楽しかったですね。核分裂の話や、水素爆

弾や、球体の中心温度、外周の温度、爆心

直下の温度も分かりました。

本当にありがとうございました。

中三 一 女



お礼状

池田真徳様へ

日本はお忙しい中来てくださりありがとうございます。
ごさいました。

今回の話は他に聞く原爆体験談より、より
身近に原爆を感じる事ができたと思います。

なにしろその時の兵士だ、たんの体験談はとても
貴重だと思います。

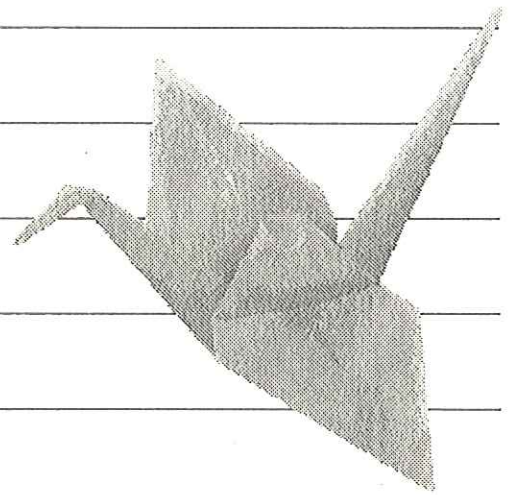
今日話してもらった話で僕が心に残ったのはやはり爆発時
の事です。

いきなり強烈な閃光が閃く事まではよく聞きますが
その後ドラム缶から10m吹き飛んだ衝撃波の威力
や爆発後にできる原爆雲の赤や青、紫などに光る話など
非常に恐ろしい様子の伝わってくる話でした。

本とは本をかけたクイズなどが楽しく原爆について知る事が
できました。

改めて本当にありがとうございますごさいました。

中三男



池田 さんへ

今回は、忙しい中わざわざ話をしてくださり、ありがとうございます。

原爆について全然知らなかったけど、池田さんが詳しく

話してくださり色々分かりました。

広島に原爆が落とされた時、落とされた後のひさしなど、

すごく分かりやすい、改め2. 原爆は怖いと思いました。

池田さんのお父さん池田義三さんの体験した事も一緒にいつか人の事

色々聞き、遺体の焼却の時、遺体を運ぶ時のほろし

想像すると、本当に大変だったんだな、と思います。

他にも、熱線の事、衝撃波、放射線の事を聞き、おどろく事。

初め知った事、沢山学ぶ事ができました。

原爆がせつなつていふ人が3人に1人と聞き、とても、しつこくした。

この原爆について、あまり話をしてくれなかったのに、

池田さんが話をしてくれて、色々知ることができ本当に

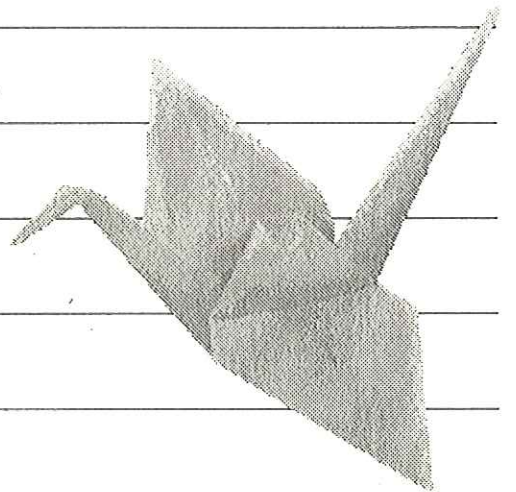
ありがたい事だと思いました。

1ヶ月後の修学旅行で広島に行くので、もっと学ぶ

この事を、色々な人に伝えていきたいと思います。

今回は、本当にありがとうございます。

中三女



お礼状

「ヒロシマの九日間」

池田真徳さんへ

本日は中野区立第九中学校に来た。

原爆について詳しくお話して下さい

ありがとうございました。

その時の悲惨な状況を鮮明に

語って下さり、私たちが実際広島へ行く時に

役に立てたいと思っています。

広島へ行った後、私たちはこれから

広島で起こった出来事を

広島に行ったことのない人達や

原爆を学習したことのない子供たちに、

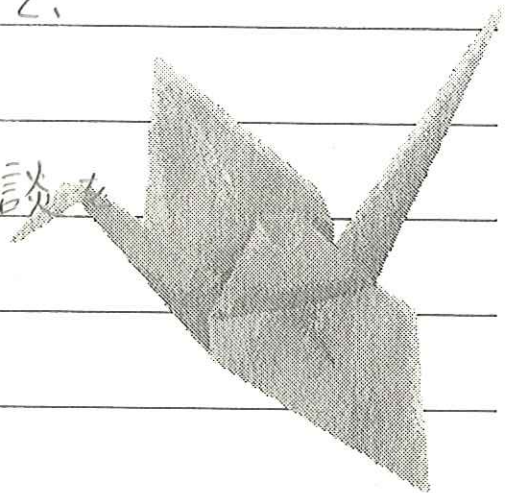
伝えていきたいと思っていますので、

池田さんもこれから

中学生に広島についての体験談を

語って下さい。

中三女



池田 真徳さんへ

今日は、貴重な話を聞かせて下さり、ありがとうございました。
スクリーンを使った説明はとてもわかりやすく
てクマになりました。

その中でも特に心に残ったのは、池田さん(父)の
戦争体験談です。自分も被災した身でありな
がら他の被災者の救助に全力を尽くす池田さ
ん(父)はすごいと思いました。

他にも原爆の構造や、被災した人々の様子など、
興味深い話がいっぱいありました。

今日池田さんにこの話を聞いて、思った事があります。
それは、やはり戦争はいけないという事です。

確かに原爆の力はすごいけど、それ以前に戦争が起き
る事が無ければ原爆なんて物は使われなかったと思
います。

僕達のような子供に何が出来るかはわかりませんが、
僕達も、僕達に出来る範囲の事をやる義務がある
と思います。なので僕も小さな事でもいかに戦争防止
に携わっていきたいと思います。

今日は本当に、ありがとうございました。

3年A組37番 吉田雄志

池田さんへ

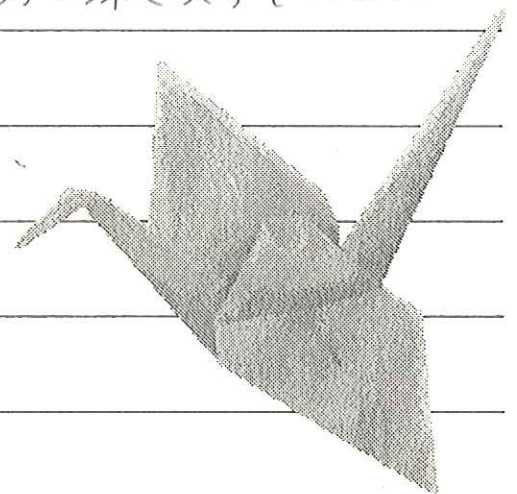
今日はお忙しい中、来ていただきありがとうございました。原子爆弾による被害がどのくらいか知る事ができ、よかったです。平和学習でヒロシマについて調べたのですが、どんなに調べても今日の話しとは比べものになりませんでした。爆心地近くは一面灰色の世界だったと聞いておどろきました。又、原子爆弾の性質や水爆の性質なども知る機会がなかったので、今日お聞きになれてよかったです。

自分の祖父も軍人として戦争に関与しました。しかしその事について、少しは話してくれますが、深くは話してくれませんでした。なので、池田さんのお父様はすごいと思いました。嫌な記録を呼び覚まし、話すかどうかすごく迷ったと思います。

今、地震の影響で福島原子力発電所が大変な事になっていますが、原爆を経験した日本なら、きっと乗り越えられると思います。又、原子力の恐しさを再確認することができたと思います。

今日学んだ事を心に戒め、これからの平和学習や修学旅行に活かしていきたいと思います。そして、原爆についても、と深く知っていきたいです。

今日は本当にありがとうございました。



池田さんへ

先日は、私たち中野丸中三年の為に貴重なお話をして
いただき、ありがとうございました。

二年の頃から広島や原爆について学ぶ機会が多くあり、
戦争、原爆の威力や悲惨さがどれほどのものなのかを考
てきましたが、池田さんのお話をきっかけに、より一層深く
考えさせられました。

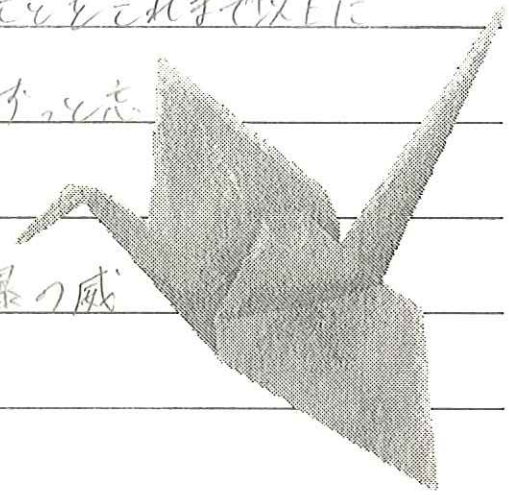
話の冒頭から、聞いていてどんどん想像がふくらんでいき、
とても怖くなりました。

実際の光景は、私の想像よりもはるかに衝撃的で、言葉で
は表せないほどだったと思います。

また、時折でてくる数字も、1兆の1兆倍 (10^{24}) や 100万℃な
ど、想像しがたい桁ばかりでとても驚きました。

今日のお話を聞いて、戦争当時被爆した方々は、私たちが
よほど何かなの限りは一生経験しないことを経験している、
精神的にも肉体的にも深い傷をおったことをこれまで以上に
感じたと同時に、私たちが今日のお話をずっと忘
れないでいることが大切だと思いました。

修学旅行では、より考えを深め、戦争、原爆の威
力について知ってこようと思います。



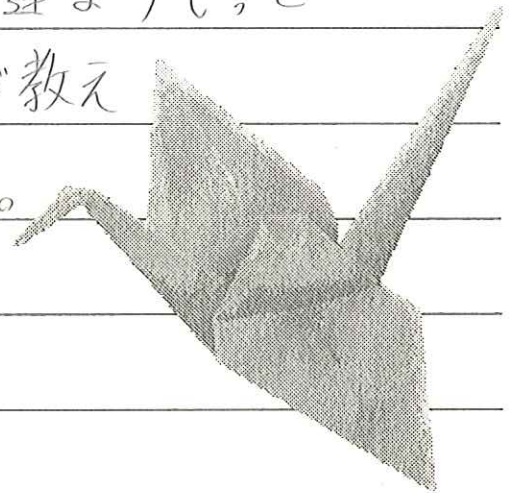
池田さんへ

今日はお忙しい中来て下さって、ありがとうございます。

池田さんのお父さんが池田さんに話して下さい、た原爆の実話は、調べて理解するより、ず。とリアルで、想像がしやすく、恐しかったです。

原爆投下後すぐに爆心地に行き、亡くなった方々の処理はつらい事だ、たと思います。助けたくても、見過し、助けられなかったつらさは、私にはよく分かりません。でも、私がその場にいたらき。と池田さんのお父さん達と同じことをしていたと思います。

戦争を知らない、自分達よりも、と小さい子供たちに、自分が教えられたらいいと思います。



池田さんへ

今回は、お忙しい中、私達のために、忙中に来ていただき、ありがとうございました。

身障として、広島に行っていた、池田さんのお父さんの日記を聞いて、とてもリアルに聞いていてすごくおもしろいと感じました。

今まで色々な資料などを見て、すごくおもしろいと感じたことは、

ありませんが、今まで以上に面白く感じました。話しは本当です。一丁一丁も想像で感じる感じが良かったです。

池田さんは、原子爆弾の投下後の話しだけでなく、原子爆弾のしくみなどを説明していたので、原子爆弾のお話ばかりですが、良く分かりました。

私は、今まで、広島と長崎に落とされた原子爆弾は、同じだと思っていたのですが、ウラノとプルトニウムという大きな違いがあったことにもとてもおどろきました。

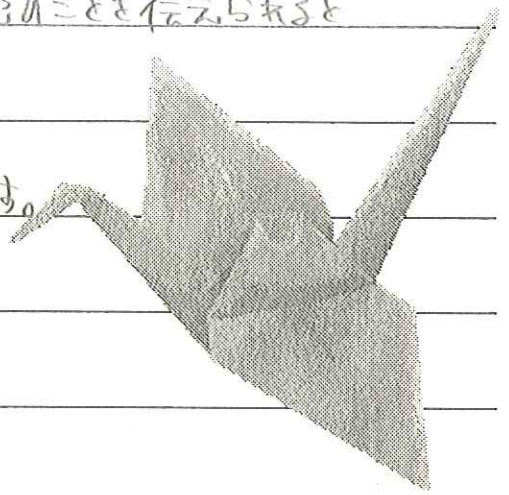
原子爆弾は上空で爆発させるか、地上で爆発させるか、大きな違いがありました。

今回は、本当にありがとうございました。

私は、この話を聞いて、自分達も大人になったら将来にこのことを伝えられるととてもいいと思っています。

修学旅行でもっと深く学んで来たいと思っています。

3年A組 服部 葉奈



池田さんへ

貴重な時間をさいていただきありがとうございます。

池田さんのお父様のお話は、聞いていて、とても

怖かったです。僕も、あなたにリアルな話を聞くのは初めて

で、小学四年生の時に家族と広島へ旅行して、原爆資料館に足を運びましたがその時の恐怖とはまた一

違う恐怖を味わいました。原爆資料館に行った

時は小学四年生だったので、何よりも皮膚の焼けただ

れた「人形」がリアルすぎて怖かったです。でも池田さんの

お父様は、「きれい好き」と言ったのはびっくりしました。

あなたに怖い人形よりも当時の人の皮膚がズルズルなとは想像

しただけで鳥肌が立ってしまいます。

他にも、「ウラン爆弾」と「プルトニウム爆弾」の二種類があり、

「陽子」と「中性子」があり、その数で物質の名前が変わる

ことも学ばせていただきました。

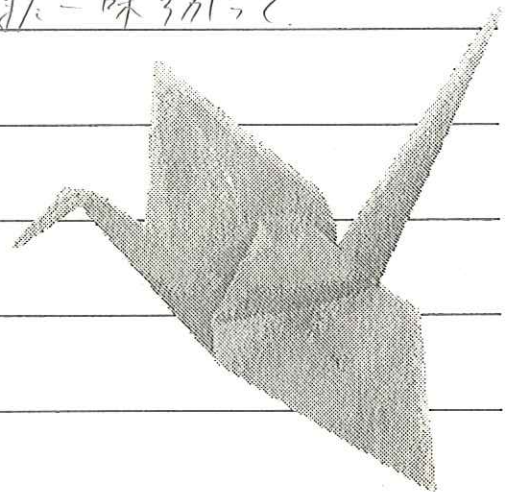
物理学は理科に似ていますが理科とはまた一味ちがって

物理もおもしろいなと思いました。

今日はわざわざ丸中に来て、平和講演を

していただきありがとうございます。

三年A組 荒生 俊



池田 さんへ

今回は、広島の実爆に関する講演会を九中で聞いて頂きありがとうございました。

池田さんの話は現実味を帯びて、今更け聞いた話の中で一番印象の深いものでした。

特に防火水槽で死体と収容した時、防火水槽で座っている死体や、皮膚がはがれて肉が見える様子が情景が浮かんでくるようでした。

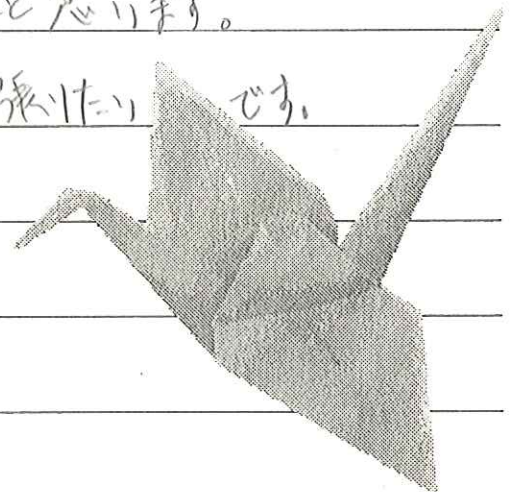
そのお話し体験が何日聞え続くような状態があの時は、今の日本を見ているとも思えないし、どこか別国の実験のようで不思議です。

最後の方に聞いた池田さんの父親の話で「キレイ過ぎる」という言葉が今残っている物や話だけでは分かりないうつろいだったのかと思います。

この様な話は自分も原爆にあって免強中でも聞いたことのない話だったので、本当に貴重な話を聞けたと思います。

少しでも次の世代へ伝えられるよう頑張りたいです。

ありがとうございました。



三田さんへ

今日は、おもしろい中ありがとうございました。

今日のお話はすごく詳しくとてもわかりやすかったです。

石田さん、父さんの実験をみて「人間ではなし」と言っていて、正直あまりイメージが湧いてこないけども、すごく世界が広くなったと思います。

放射線や核など説明で始めてよくわかりました。

一番ビックリしたのは、核の中心が100万とまわりが7000と、地表で3000とだけだと言うことです。

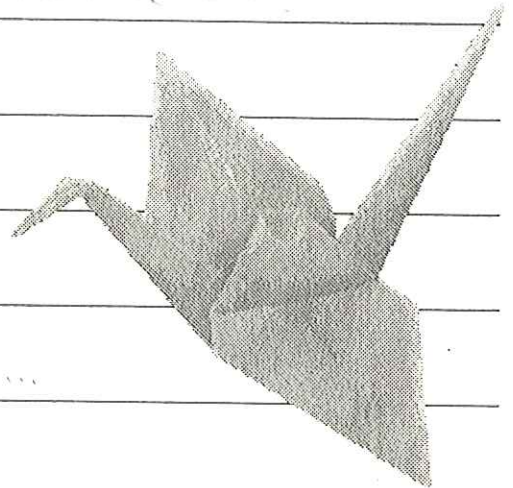
あと、熱線とラジオ波と放射線がすごかったと言うことです。

本当に今日は、わかりやすい説明ありがとうございました。

修学旅行では今日あったことを思い出して

しつかり見ておきたいです。

ありがとうございました。



P.S 指輪折っていて、字がなくてすみません...

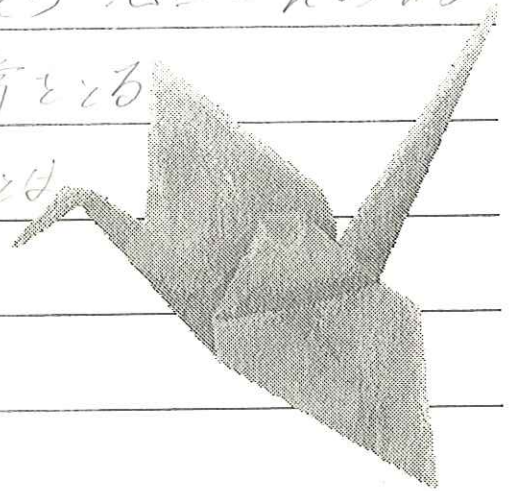
池田さんへ

この度は、貴重な時間を割いて講演会を開いていただきありがとうございます。

僕は今までに原爆の話はテレビや先生からたくさん聞きました。しかし、今日のようにその時の情景が鮮明に思い浮かんだことは一度もありませんでした。原爆とはどういうものか、という知識は持っていないで、その時に起こっていたことは何も想像できませんでした。しかし、今日池田さんが講演してくださったおかげでその時に起こったことがよく分かりました。

池田さんが言っていたようにこのことは未来の子ども達に伝えていきます。絶対に忘れることにはいけない事実だからです。

心が変わりますが今日は魔版となっているとても高価な本を三冊も拝読できていたことありがとうございます。メール賞をもししたら「池田さんのおかげです」と言いたいです。メール賞をとることが無理でも池田さんが話したことを伝えていくことを約束します。



池田さんへ

今回、たくさんのお話しをして来てありがとうございます。

広島勉強は前からしてきておいたけれど、話しをきいて、自分が想像しているものよりものすごいことなんだと思いました。

でも、死体の心臓がはがれたりの話をきいてもあまりリアルに想像はつきませんでした。

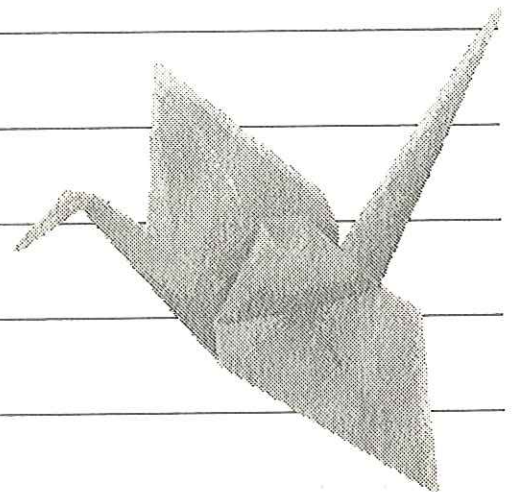
原爆のいっよくの衝撃波が速度毎秒500mということにはびっくりだし、東京にきたら、ガラスがこぼこぼになって、背中とかにささったら体にまがまがいてしまうということにとてもおどろきました。

本当にきてしまったらものすごくこわいと思いました。

放射線での被ばく率が70%で、死亡率が30%というのもおどろきました。

今回、たくさんのお話しをきいて、本当にびっくりすることが多いし、想像もつかないうような話しもありました。

でも、修学旅行の前に、たくさんのお話しをきかせて、ありがとうございます。



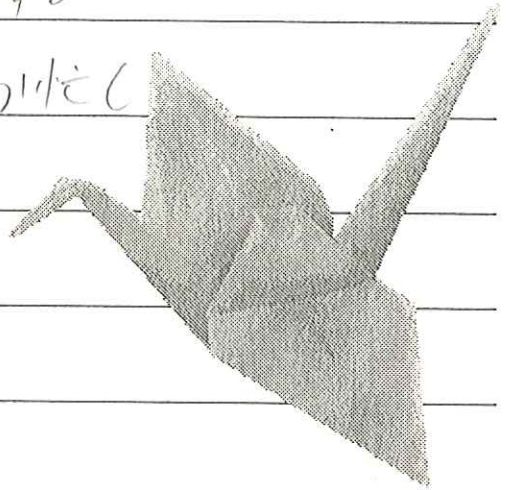
池田さんへ

今日は、たいへんお忙しい中、僕たちの
平和学習のためにおこしいたきほんとうに
ありがとうございます。

僕は、今まで調べ学習だけで終わってしまっ
たが、お話を聞いて調べ学習以上の勉強
が出来ました。その中で僕が印象に
残ったお話は、人々が「兵隊さん、兵隊さん
たむけ」と言っている所です。理由は、やけど、
なぐをしている人々をたむけることが出来ずに
ただ見ているだけしか出来ないと言っている
からです。あと、防火用水のおかげに死んだ
人が入っているお話です。理由は、必死で
にげている姿を見つけた、水の中に入ったと
熱で水がぶっそうし、体がゆでダコの様
になってしまっていたからです。

池田さん今日は、ほんとうにおかし
い中、お中に来ていただきあり
がとうござりました。

3年A組 / 10番 加藤道明



池田さんへ

今日は、お忙しい中、私たちに貴重なお話しをしていただき

ありがとうございました。

私は、今まで、被爆した人の話しは聞いたことがあったのですが、
軍隊の方の話しは一度も聞いたことがありませんでした。

大やけどを負い、肉が出てしまったり、死体の話しを聞いて

ぞうとしてしまいました。死体を運び、ガソリンをかけて焼くのは
すごくすごく辛いことだと思いました。

爆弾は直接、大やけどなどのけがも起きるが、今も注目
されている放射線の影響で、その場でだけでなく

後からがんになたり、細胞を傷つけて次、生まれてくる

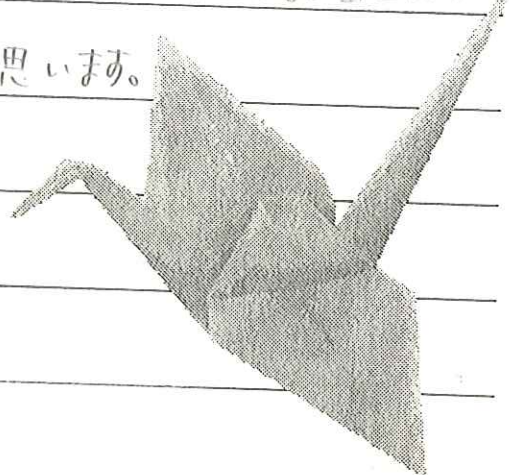
子どもにも遺伝子で、悪影響があるので、本当に恐いものだと
改めて強く感じました。

私は、これから広島に行って勉強していく中で、今日、池田さんから
聞いたことを思い出して勉強したいと思います。

今日は本当にありがとうございました。

これからも、たくさんの人達にお話しを

して行って下さい。



池田真徳さんへ

本日は御多忙の中、お話をしに来ていただき

ありがとうございます。

池田さんのお話は、これから行く修学旅行の際に

必ず聞かなくてはならないお話だったと、

最後に感じました。

池田さんのお父様は、8月6日8時15分に

投下された原子爆弾により命を失った

多くの人々の死体の焼却など、言葉で聞いて

眼を閉じたただけでも、とても哀しくなりました。

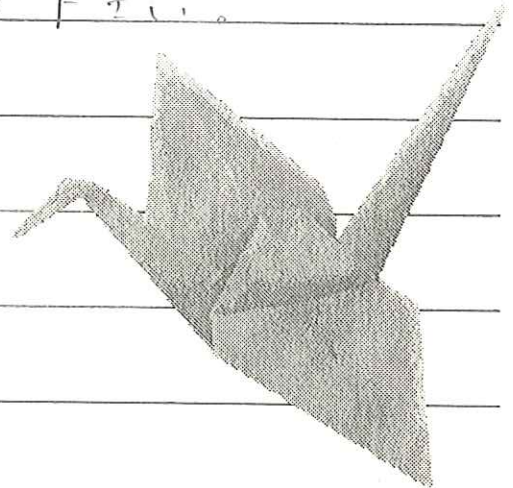
しかし、これから人生を歩む上で、

過去に起きたこのようなことも、知っておいて

良かった、と思いました。

これからもお体に気を付けて、色々な学校の

人達にお話しを頑張ってください。

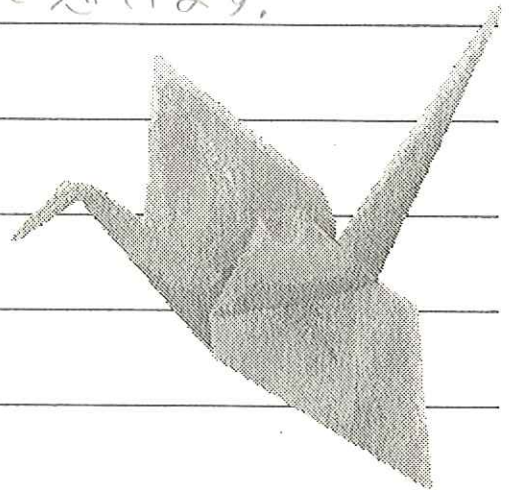


池田 士人

今日はとてもおもしろい中 今日 私達のために
貴重な時間をさいてくださってありがとうございました。

今まで原爆のことは本やテレビなどで聞いていたけれど
ここまでくわしく話を聞いたことがなかったので聞くことが
できてよかったです。また原爆降下後に爆心地へ
行き、そこで死体を処理した人の話を今まで聞いた
ことがなかったので聞いてよかったですと思いました。

その他にも言葉は聞いたことがあ、たけれど、あまり
知らなかったウラン、プルトニウム、放射線などについて
知ることができました。また広島に落とされたリトル・ボーイ
がどんな物だったかについても詳しく知ることができたので
よかったです。私たちはこれから広島へ修学旅行に
行くので、今回の話を生かして、コース決をして
いけたら良いと考えています。そしてこれからもたくさん
の人にこの話を聞いてほしいと思います。



池田さん、

今日はよいろがしい。時間とやいの講演会を丸中
で開いていただきありがとうございます。

今日の貴重な時間は、一生忘れる事のなにかことじよ
う。

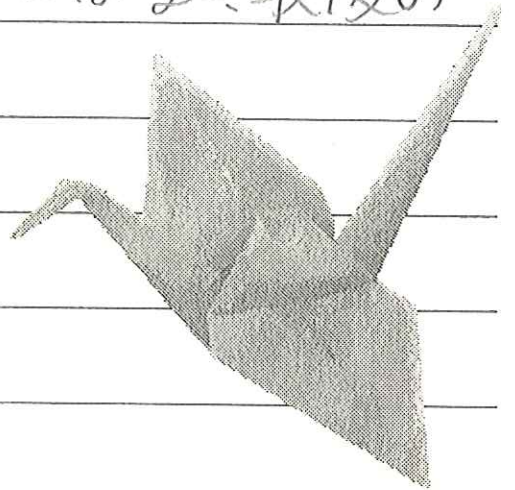
先生のお話を聞きながら、原子力爆弾はとてもよ
ろろしい物だと新たに実感できました。

皮膚がたたれ、グロングロンになった人や死体を
そろそろするととてもよろろしいです。ほかにも生きとし
るからうじ虫がわいてくることと思つるととても気分が悪
くなります。

放射線、熱風、衝撃波などのことをくわしく
教へていただきありがとうございます。

先生はこれから、あなたのお父さんのけいけんをとんとん
伝へていってくださう。

最後に日本が最初の被爆国ではなく、最後の
被爆国にならうねがっております。



は、お話を聞かせていただき、貴重なお話を聞かせて
いただき本当にありがとうございました。

目には修学旅行で広島に行きます。

前学習もしたけれど、池田さんの話ほど、貴重なものは
いいと思いました。

まり、理解できていなかった核分裂のことやウランのこと、
プルトニウムのことやクイズを含めて、分かりやすく説明して
いただき、本当にためになりました。

こんな体験をした人は、兵隊はきっと池田さんのお父さん
と同じくらい居ると思います。

本焼却をした人はたくさんいたと思いますが、爆心地に
まで近づき、生き残り、そして、この場所で体験した
面白い出来事を自分の息子に話すことが出来たのは本当に
さんのお父さんくらいだと思います。

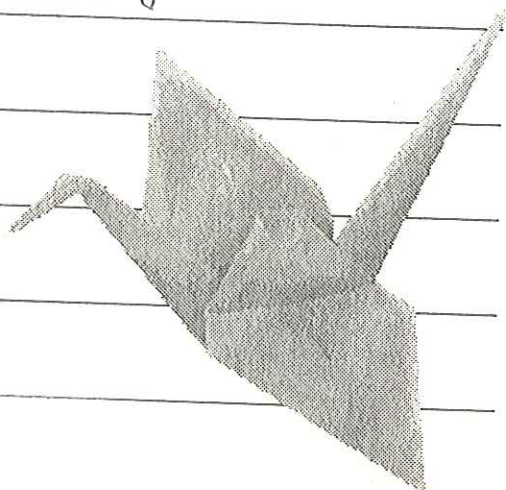
お話をわざわざありがとうございました。

池田さんのお話を思い出し、

のいい思い出をつくってみたいと

です

組

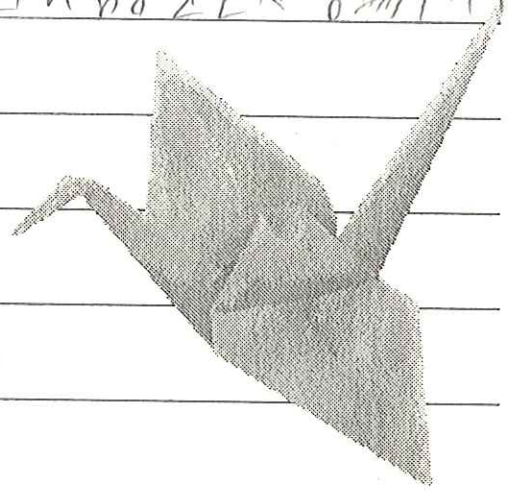


池田さんへ

今日はお忙しい中、来てくださりありがとうございます。
私は広島と長崎に原爆が落ちたということが知らなくて、
被爆地で当時何が起きたのかを詳しく知ることが
できませんでした。当時の状況を見てどう思ったのかも
知りませんでした。とても貴重な経験ができました。
来月の修学旅行で広島に行った時、池田さん
のお話を思い出して広島を見学しようと思っ
ました。話を聞いていただけで辛い気持ちになる
のに、体験したお父様はもって辛かったと思われ
ます。助けたくても助けられなかったり、辛い仕事
をした方もいらしたと知り、平和の大切さを
実感することができました。放射線のことも、
丁寧に教えていただき、とても勉強になりました。
戦争を知らない人達に私達は教えていこうと思いまし
た。池田さんも、お父さんも今回の話を色々な場所で
話してください。

今日はありがとうございました。

3A 19番 佐久間 志帆



池田さんへ

今日はお忙しい中、貴重な時間を使って
平和講演会でお話をしてくださって
ありがとうございました。

僕は今日池田さんのお話を聞いて、原爆に
対する考え方が大きく変わりました。

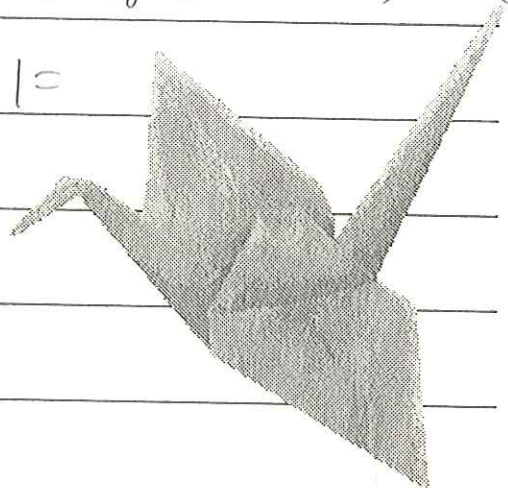
前は恐ろしいものだといふくらいにしか思っ
ていなかったけど、今日、当時池田さんの

お父さんが行った活動を聞いて、たった一つの
原爆でまたたく間にたくさんの人が亡くなられた
ことや、その遺体を焼却していたのか
軍がということははじめて知りました。

今年の七月、僕たちは広島に行きますが、
そこにある博物館には八月六日に広島に
おちた原爆のほんの一部でしかないといふこと
をしっかりと理解して広島に
行ってきたいと思います。

3年A組22番

鈴木祥大



池田さんへ

今日は、忙しい中 ご足労いただきありがとうございます
ごさ"い"ました。

お父様に聴いたことを自分達にこと細かに教えて
いただき、自分達も未熟な頭ながらその当時の状
況を痛感することができました。

また、リズムを混ぜて場を和ませてしまい、適度に緊張し
ながらも楽に聴くことができました。

それに、池田さんのお話で原爆の仕組みや威力、後の
影響までよくわかりました。

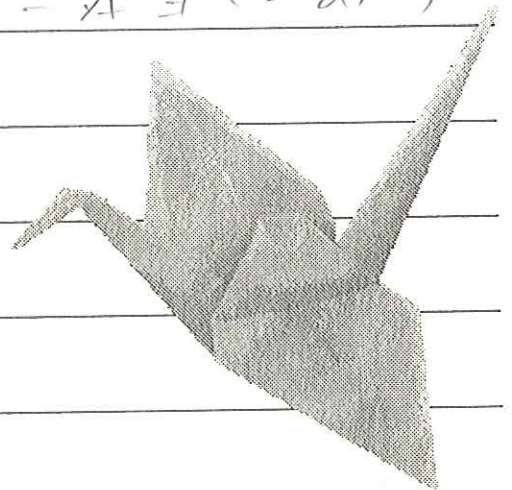
今度、自分達は修学旅行で広島へ行きます。その時に
池田さんのお話を頭の中で反芻しながら広島を歩
きたいと思っております。

修学旅行に行く前に貴重なお話を聴かせて
もらえてとても良い経験となりました。

お話のため、九中に来ていただき本当にあり
か"とう"ごさ"い"ました。

3-A 28

平井 久博



池田さんへ

今日は、とてもありがたいお話しをしていただき

ありがとうごさいます。

自分にとっての、原子力爆弾は、特におそろしいものだと

言っても体感したわけではなないので

体感した人にくらべれば、よよばなしいかも

しれないけれど、それでも、この話しを

よく聴いて、原子力爆弾 原爆の危険度がリアル

でまじった。

ほんまに言って、たすけられない時でも、たすけようとする

努力は、必要だと思います。

もし自分が兵隊だったらたすける努力をしてい

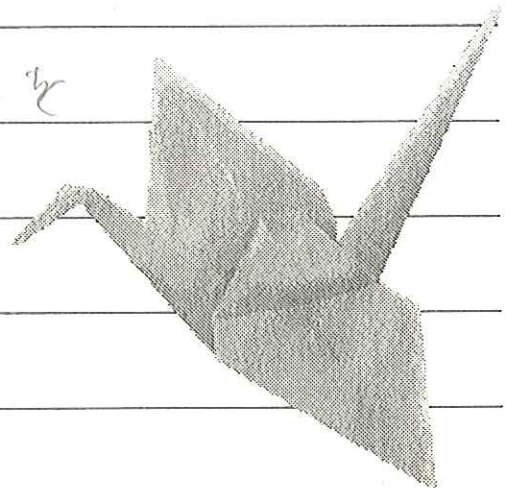
たかもしれません。いやそれいづつをいってほ

たかもしれません。よいまじんでした。

あらためて、今日は良い話しを

ありがとうごさいます。

3年A組 神山晴彦



池田さんへ

お父さんの話をスクリーンを使ってお話ししてくださいました。
放射性物質やウランなどの専門的知識をお話ししてく
ださっていました。科学について全く知らない私は、放
射線がどういふもので人間の体にどういふ害を与えるのか可
ら知りませんでした。おそらく学年の何人かの人まで知
らなかつたと思います。

ですが池田さんはそれを何いふ形式で楽しく教えてくださ
いました。学年の皆本気で答を考へていました。これで少し
感心だと思いました。ありがとうございます。

池田さんは初め今日のように大勢の人の前で話せる事
を断つたところからいって、今日池田さんの
話を聞いて、池田さんのこの話しをもっとたくさん
の方に伝えて欲しいと思いました。私達は今日の授業を元に
修学旅行で広島に行き、さらに理解を深めて行きま
す。貴重なお時間をさいて来てくださり本当にありがとうございます。
また

3年A組 吉田 萌

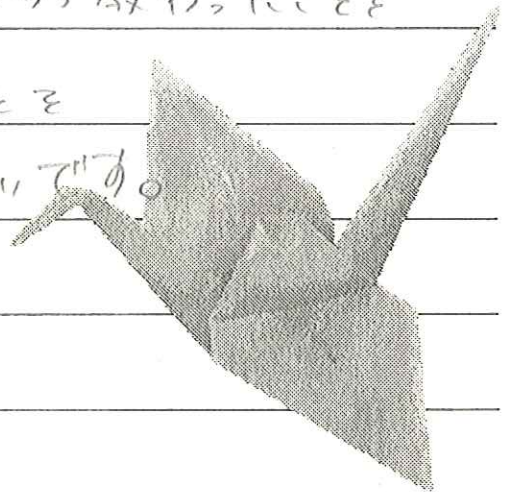
池田さんへ

今日は お忙しいのにわざわざ第九中
学校に来て、広島、原爆について
教えてくださってありがとうございました。

私は今までに、東京での原爆を
聞いていましたが、広島のことについて
は初めて聞いて、知ってることがあまり
なく、初めて知ったことがたくさんあり
ました。

もし、今日の講演会がなかったら、修学旅行
に行ってもよく理解していきませんでしたと思ってしまう
ので、今日、池田さんが話してくださって
本当に良かったと思っています。

私は、池田さんの本が欲しかったので、
問題が難しかったので、できませんでした。
なので、修学旅行までに、池田さんから教わったことを
参考に、もっと調べて、このことを
知らない人たちに伝えていきたいです。



池田さんへ

今回はお忙しい中時間をさいておこしいたたいへ、
本当にありがとうございました。

ホリは今まで平和学習等で原子爆弾が広島の話をして
きましたが、池田さんの話は、ほかとちがって悪い意味に
もなくたくましく、原子爆弾の残酷さがよくつたわって
きました。

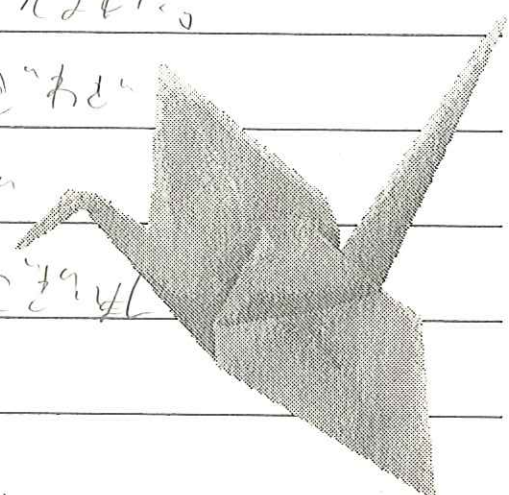
さらに、実際に原子爆弾投下時に広島に行ったお父さま直筆
の手紙や、貴重な体験談を聞かせてもらって、今までと
くがハなものになかないほどの学習になりました。

原爆をくらった人の状態や様子、運入時の恐怖感等
原爆のおそろしさを全てあらわすまで、本とでもとて
おぼろしい内容になっていました。

さらに原子爆弾の構造やしくみ、さらに水素爆弾につい
ても教えてもらって、いい知識をもらいました。

最後に、とても貴重な時間をさいておこいわい
れ事までおこしいたたいへ、あまはと

長い時間をおぼろしくおこいわい、とありがとうございました。
た。



三宅さんへ

お忙しい中わざわざ来て下さりありがとうございました。

すごく貴重な時間でした。

「いろんなすかしの語句が」って書いてきたけど、三宅さん
のやり方は説明を聞いてほめてくれたことを理解するとか
でいいよ。

ノーベル賞はすかしの語句でも私が有名になったら三宅さん
の名前を出し今日教えたことを全国の人に言いたい
と思います。

もっともっといろんなことを知りたいと思いました。

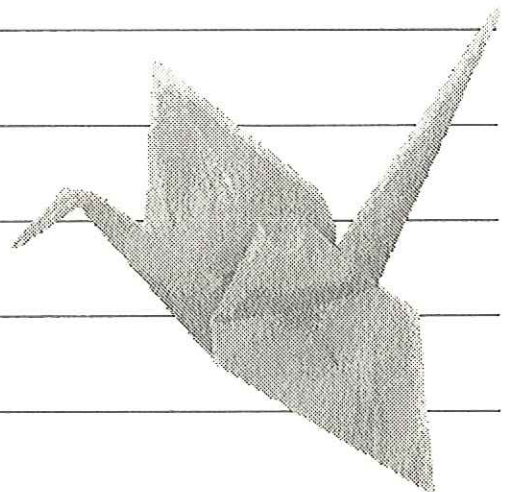
黒い雨のことも知りたいです。

最後になりますか... 本当にありがとうございました。

貴重な本なので大事に扱っていきます。続きもたい
と思います。

すごく嬉しいです。

大石優花



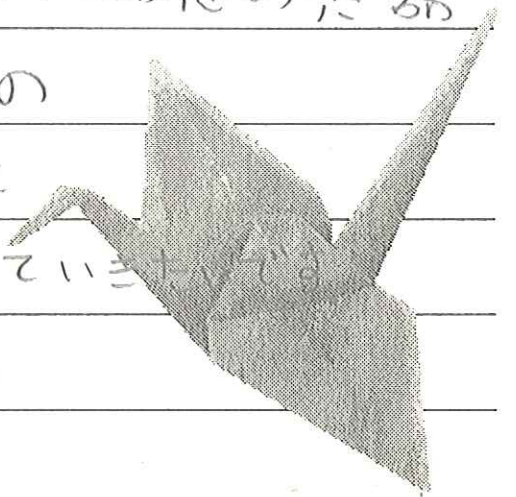
池田さんへ

今日は、九中のためにわざわざ貴重なお時間をありがとうございました。

これから、私達のような池田さんからお話を聞いた子供がその子供に、またその子供に、と伝えていっても、だんだん悲惨さよりも、歴史上の事実としての記憶しか残らなくなってしまうのかと思いました。それでも、お話を聞くことが出来た私達にはそれを伝える義務があると思います。

今、福島原発が大変なことになっています。あれだけ「クリーンなエネルギー」と言っていて、放射性物質をばらまいている点では、広島、長崎に落下された原爆と変わらないのでは？と、むしろ感じます。原子力発電という、人類の大きな発明も、扱い方を間違えれば「人類最悪の兵器」です。池田さんから聞いた、原爆の恐しさも、一生忘れず、そして二度と使い方を間違えないよう、後世に伝えていきたいと思います。

3-A 城ヶ野 千冬



池田さんへ

今日はお忙しい中、時間をさいていただき
ありがとうございました。

池田さんのお話を聞くまで、私は、原爆についてものすごく
遠いような出来事だと思っておりましたが、実際話しを聞いて
“原爆”というものをものすごく近くに感じました。

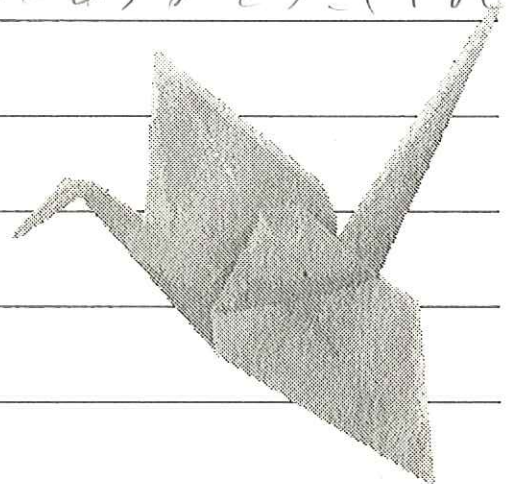
全身大やけど”になり、皮膚がたかっていたことや、
まず口からウジ虫がわいていたこと、助けようとうでを
引くはると皮膚がずり、ざー、とむけてしまうことなどの
ことを聞き想像したくなくても勝手にそのような
映像が浮かびあがりました。

池田さんのお話して、池田さんのお父さんが“いつも
死体を運んでいたけれど、生きた女性をおぶることで
人のぬくもりを感じた”と聞いた時、涙が湧き出さなくなっ
ました。

このような貴重なお話しと本当にありがとうございました。

3A No.24

永井 千賀子



池田先生へ

今日は、九中に来て、原爆の話をしていただき、
ありがとうございました。池田先生の講演会は、今まで
九中に来てくれた、どの人よりも、おもしろかったです。
いつもなら、5、6人は毎回寝ているのに、今回の講演
会では、寝てる人が1人もいませんでした。それに、クイズ
で正解したら、本をプレゼントするというシステムがとても
良かったと思います。皆、本を欲しいがために、とても集中
して池田さんの話を聞いていました。あんなに皆が集中
して講演会に望んでいたのは、この三年間で初めて
だったと思います。プレゼントの効果もあったと思いますが、
池田さんの文章力と話術力もその原因だったと
思います。修学旅行まで、あと一月という、この時期
に、池田さんのお父さんの原爆が落とされた当時の
話を聞けて、とても良かったと思います。事前学習で、
いろいろと広島について調べましたが、今回の池田さんの
講演会を聞いてみると、事前学習では、
ほんの一部しか知識がなかったのだと思いました。
今日は、本当にありがとうございました。

金胤羽

池田さんへ

今日はお忙しい中、来て話していただきありがとうございました。原子爆弾についてどのようなものであるのか、どのような影響を及ぼすか詳しく分からないまま、広島の修学旅行へ行くところだったので、良い機会になりました。また、池田さんの父の被爆から九日間の話を聞き、とても心が痛くなり、今ある自分の生活を感謝しようという気持ちになりました。また、今も地震による福島原子力発電所の問題についても理解することができそうです。本当にためになりました。また、池田さんが最後に話した手紙の話が一番印象に残っています。何年経ってもこのような話が引き継がれればいいなと僕も思います。僕たちが6月末に行く、平和資料館では、池田さんが話されていたことを考え、自分を忘れて鑑賞したいと思います。僕に「一ペリ賞」を取る夢はありませんが、これからの人生に役立てて、昇平を深めたいと思います。

ありがとうございました。

3-A No.31 溝下遼太郎

三世 田 さんへ

今日は、貴重なお時間をいただきありがとうございます
ございました。

今日の話で、色々とおか、て、自分が
知っていた知識よりも、はるかにこえていて、
おどろきました。実際にお父様が体馬車、

土木というコトは、とてもすごいことですね。

原爆に関するものを糸田がい所まで

話してくれてありがとうございます
ございました。

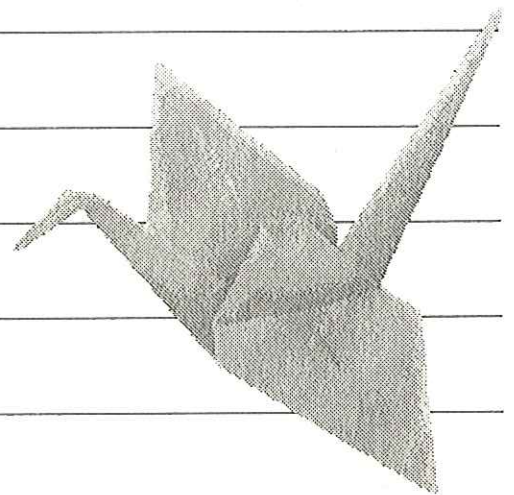
本はもらい、そびれたけど、一度読んで

みたいと思います。友だちから借りて、読めたら

読みたいと思います。

今日は、本当に、貴重なお時間をいただきま

ありがとうございます
ございました。



池田さんへ

本日は本当にありがとうございました。今日聞いた事はこれから行く広島学習への参考にしていただきます。

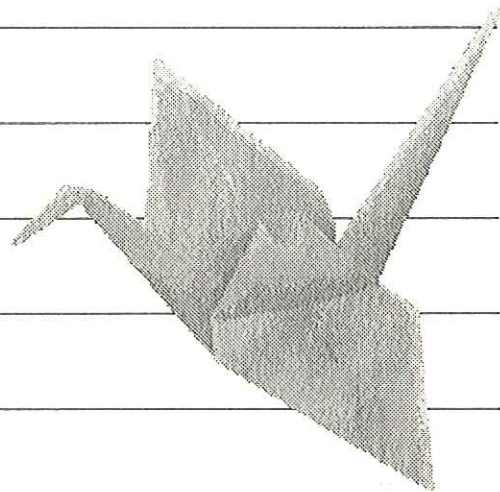
さて、今日聞いた事で一番おどろいた所は、お父様の二班全員が無事生きていたことです。原爆の威力と聞くとそこにいる全ての物が消滅してしまうイメージがあったので、その中で全員がほぼ無傷で生き残ったというのはすごいです。さらにハエや蚊が消失しているのにどこから泥虫が表れたのか、とても不思議でした。

怖い所は死体を運んだら、口くぼどの事かたの何日後にはもうなれて、何の感情も無くなったという人間のなれです。

最後に、これから東京をけむり、日本、世界に向けて、この話を広げていってください。お願ひします。

3年A組 15番

京極 悠



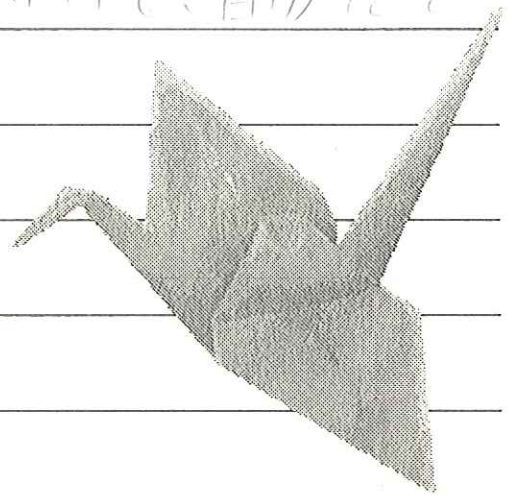
池田さんへ！

今日は貴重なお時間をさいて、お話をしていたいただきありがとうございます。

今日池田さんがいらしたお話は本当にショッキングな話でしたが、それが広島では本当にあったことかと思うとすごくショックを受けました。ぼく達は話を聞いただけで、広島の大惨事が分かったけれど、本当に体験したらもったいないと思いました。今は普通の町に広島はなっているけれど、今から60年前にそんなすごい惨状になっていたとは自分の想像を絶します。ぼく達は来月広島に行っているいろいろな所を訪問するけれど、そこも原爆の被害を受けたところがあると思うので、少しでもそういう所を見てみたいと思いました。

最後にぼくは原爆の恐ろしさは直感的に体験してないのでよく分かってはいけれど、原爆がよいものではないことは分かるので、小さいながらも分かっていて、自分ができることをやりたいと思います。

3-A



池田さんへ

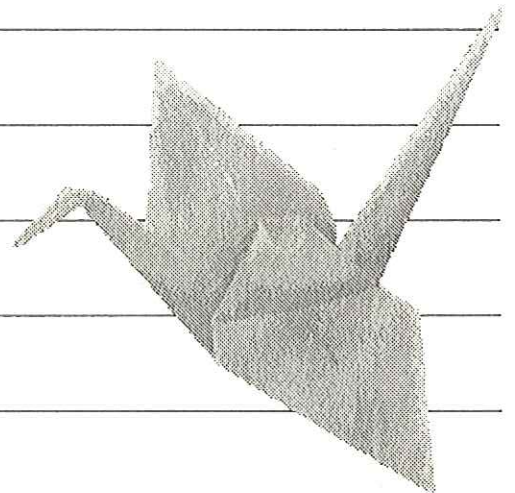
本日はお忙しい中、私たちのためにおこし下さり、ありがとうございました。

池田さんのお話を聞いて、「見た本人しか分かるまい」と思いました。自分は長崎の原爆資料館に行き、「悲惨なまち」と思いました。でも「綺麗村」と聞いた時、「みんでは、全然違うまち」と思いました。自分には想像がつかない。

又、ニュースを見て、分かりにくい物(放射線量)や、原爆、水爆の仕組みが良く分かりました。それは池田さんのおかげです。ありがとうございました。でも自分も、今の時代に生きて、今の体験を伝へたいと思うと、何かグッとします。

こんな恐ろしい兵器が、この世の中にあると成世の中にとっても、人類にとってもいけない物だと思っています。

どうかお体にお気を付けて元気にまたお会いできるように、このお話を少しでも多くの人に知ってもらいたいと願っています。



池田さんへ

僕は池田さんのお話を聞いてとても勉強になりました。

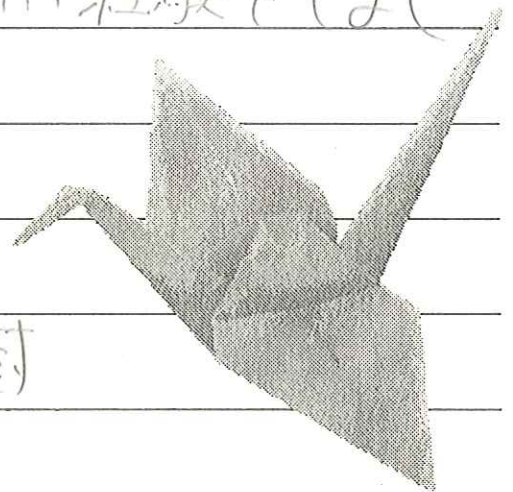
このかけ金を生かして、ノーベル賞を受賞したいと思います。

すごく難しかったけど、少しはわかったからよかったです。聞いていてとてもお父さんはすごくいい人だと思いました。クイズに答えて、正解だったので本ももらいました。家に帰ったら、じっくり読みたいと思います。あと、つるの大切さも（？）すごくつるは意味が面白いです。

今日は、いろいろ甲おたわが来ていたたき、ありがとうございました。とてもいい経験になりました。

ありがとうございました。

3年A組21番 杉本竜樹



池田 真徳 さんへ

今日は、お忙しいなか 中野区立第九中学校へ

来て、お話ししてくいただき誠にありがとうございました。

原爆。恐ろしいことが伝わってきました。原爆を体験

した人が生きているなんて、すごいと思いました。

アメリカ軍は空中(地上から570m)で爆発させて

被害を大きくさせたということを聞いてビックリしました。

核についても、くわしく教えてくださりとても勉強

になりました。陽子、中性子などについてよく

知れたので良かったです。

一番聞いて驚いたのは原子爆弾が爆発した

球体の温度とそのまわりの温度についてです。

すさまじい温度でまた想像がつかず、

太陽に近い温度なんて、人が生きられる

温度ではないと思います。原爆は恐ろしいもの

だと思いました。

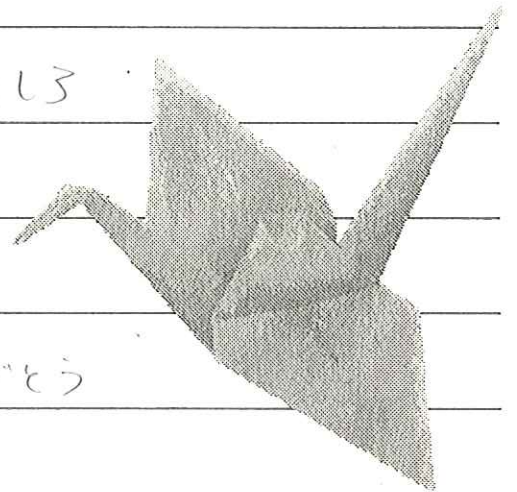
話の途中にあった問題はおもしろ

かったです。正直本がほしいです。

です。

貴重なお話しをしていただきありがとうございました。

ございました。

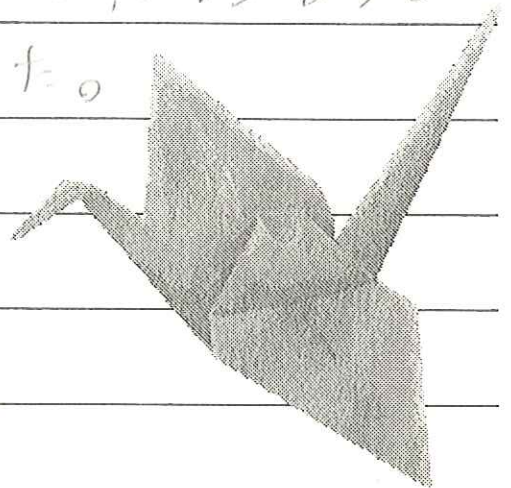


池田 真徳さんへ

今日はホリカトラコ^ゴがいました。広島に行く時はあしがけがいてしんけん^ンに行きたいと思ひます。広島につかあちたのがウラノ、長崎につかあちたのがフォルト^ニウムといふのちほじぬ^ニありました。こういふことを行く前に聞いてラッキー^ニかと思ひました。見かたがまたちろので本当にホリカた^リです。この話をもし子どもかてまたて^ニいれたら話したいと思ひます。僕たちも2年生のとき^ニチヨウ鶴^ヲあうくりました。(3年生に^ニありました。)うくるのほた^リへんて^ニしたけど、た、セリかんが^ニあつたのでよかつたです。

僕は今年です。ち^ノので2年生か^ニつくとくホるかもしあません。2年生にもら^ニえたらうれい^ニです。

今日は貴重^ニな時間を^ニあほ^ニいで^ニいらつちてもら^ニいホリカトラコ^ゴが^ニいました。



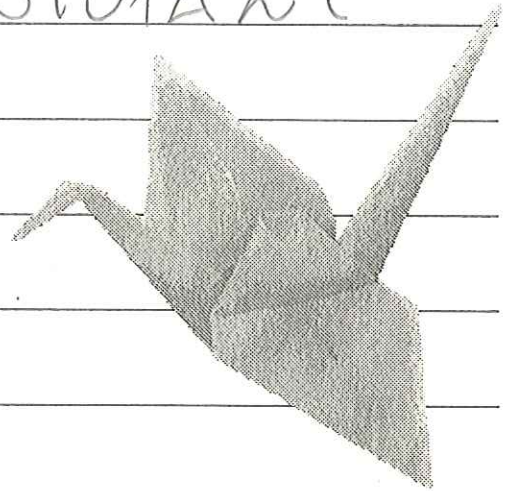
池田さんへ

先日は、お忙しい中、わざわざ中野
区立第九中学校に来てくださり
ありがとうございました。

今まで色々な原爆のお話を聞いて
きましたが、軍隊に入っていた
人からの話を聞いたのは初め
でした。また、今までとは少し
違ったお話を聞けて良かっ
たです。

まさか、ううこのお話まで聞ける
とは思っていませんでした。

私は改めて、原子爆弾の恐ろ
しさを実感しました。この原子爆
弾の恐ろしさを忘れることも
なく、色々な人たちに伝えて
いきたいです。



池田 真徳様へ

今日は、お忙しい中、貴重な時間と貴重な話を
どうもありがとうございました。僕たちは平和学習という授
業で写真などを使い学習しましたがこのお話を内容の話は
平和学習で勉強してなくて、話も聞いたことがないのでおこしい
勉強になりました。今では、いろんな国が核を持っています。
原子爆弾とは、威力がことなるがオシロイけとまた、
戦争などをおこしたら、世界の全員の人か 悲しいこと
なると思われ、被害がおこってしまうのでこれから先の未来、
戦争などがおこってほしくありません。池田さんの講演会は
今まで 原爆のことを話した人の中から一番とても勉強に
なって、とても深い話でした。原爆の被害はとてもひどく、おそろし
いということがわかりました。世界で戦争がおこりようを見と
けるのが今の僕たちの責務だと思います。これから先の
未来僕たちのできる範囲で戦争のない世界にしたいと思
っています。池田さんが言ったようにヒロシマの原爆について未来の
子どもたちに伝えることは僕たちの責務だと思います。
これから未来の子どもたちにヒロシマの原爆について
しっかり話をしようと思います。

